



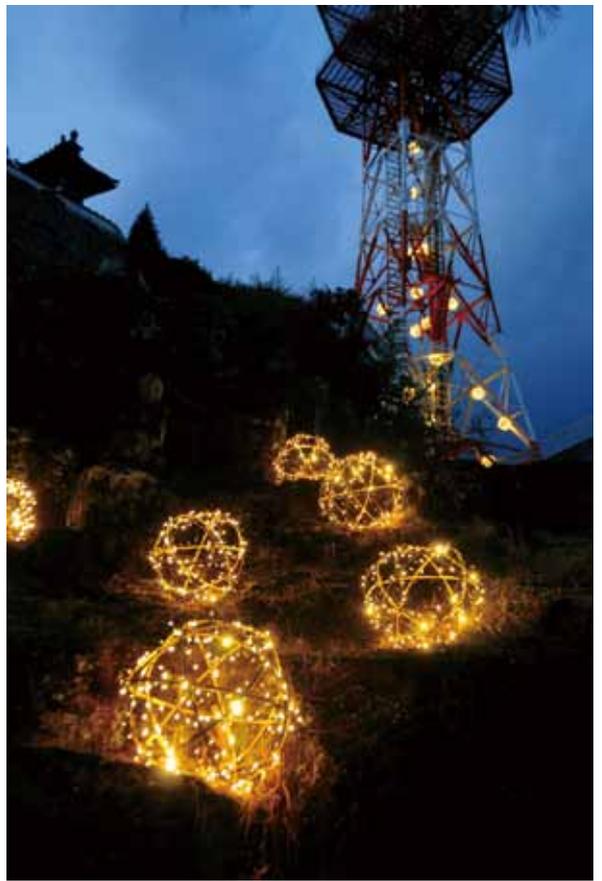
広報



岡藩城下町400年祭



Taketa Public Relations



↑竹ほたる (十六羅漢~NTT鉄塔)



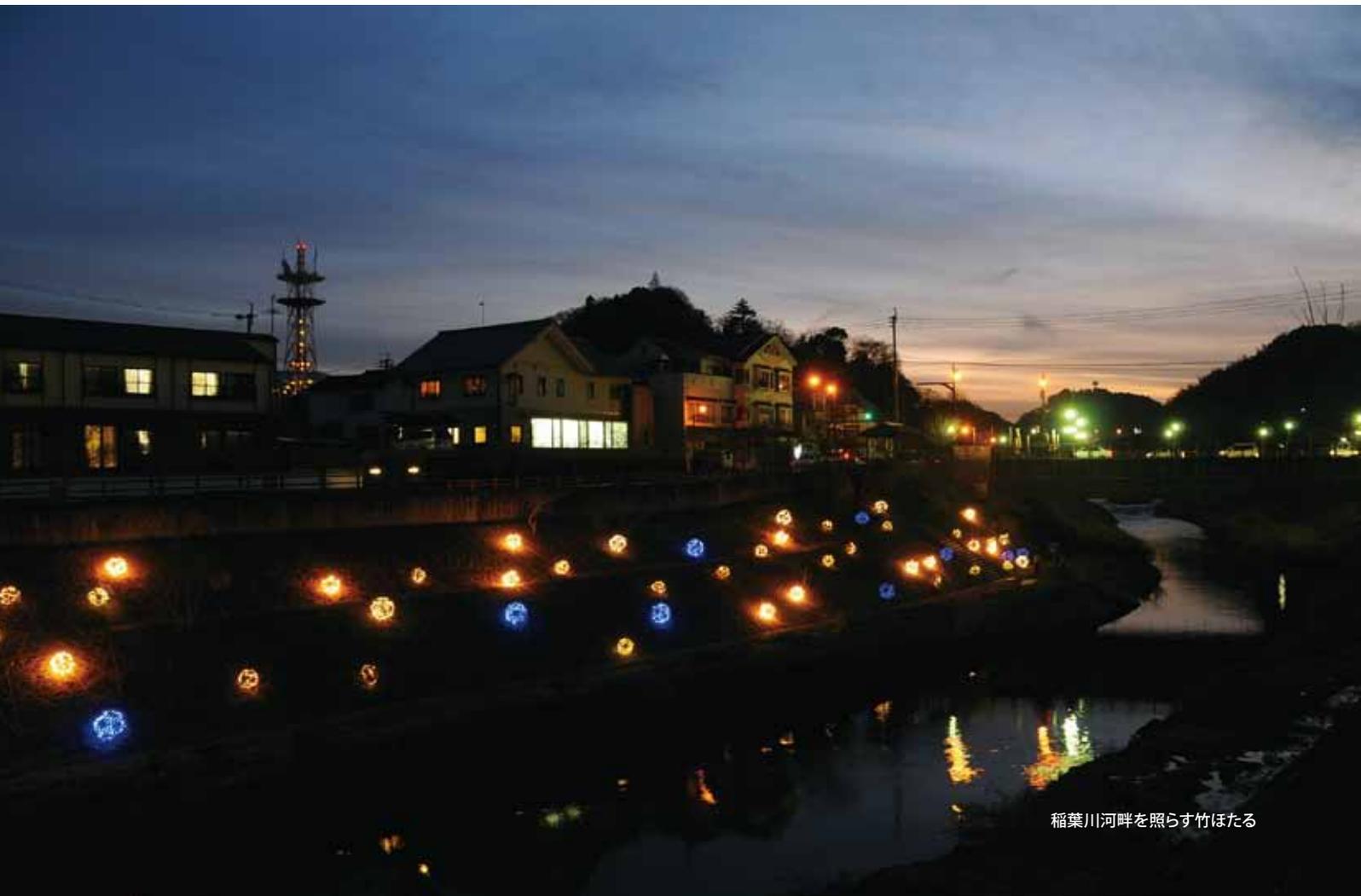
↑竹行灯 (八幡川横丁)

城下町に舞う、心の灯り「竹ほたる」

新しい年に「災害復興」と「地域活性化」の願いを込めて、心の灯りを繋ぐ「竹ほたる」が優しい灯りで竹田の城下町を照らしています。

災害復興に向けた「竹ひかり」プロジェクト実行委員会主催

2012年12月8日(土)~2013年1月26日(土)まで (城下町商店街一円・稲葉川河畔)



稲葉川河畔を照らす竹ほたる



八幡山憩いの広場に置かれた竹の輪のオブジェ。願い事の書かれた護摩木が結ばれています。 →

復興への取り組み



↑被災地域の応援物産館「週末がんばろう館」(期間中の毎週金曜、土曜に開催され、売り上げの一部は義援金として被災地へ届けられます。)



復興への「希望」を照らす

災害復興支援推進プロジェクト『がんばる日本!心の灯り 竹ほたる』

災害復興に向けた「竹ひかり」プロジェクト実行委員会は、「竹田に相応しい」イルミネーションとして、大分県立芸術文化短期大学の学生の協力のもとに創作された「竹ほたる」が、前年に引き続き、城下町界隈をライトアップしています。

今回は、九州北部豪雨災害そして、東日本大震災の被災地にエールを送ろうと、「災害復興プロジェクト」として取り組まれています。

その一つとして、被災地域6市(宮城県仙台市、福島県会津若松市、福島県南相馬市、日田市、中津市、竹田市)から地域自慢の特産品を集めた「がんばる日本!」応援物産展が空き店舗を活用した会場で開催されており、店内は賑わいをみせていました。

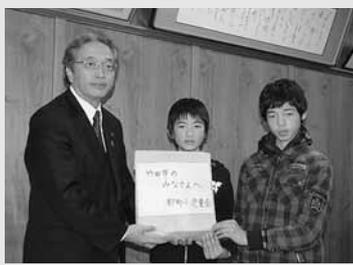
城下町に浮かぶ竹灯りが、故郷への思いと復興への希望をやさしく照らしていました。

届け!児童会の思い

都野小学校児童会は、九州北部豪雨による市内の災害復興に何か協力したいと話し合い、10月から募金活動を続けていました。

12月14日、小澤和真児童会長と荒巻拓海副会長は「復興に役立ててください」と、集めた募金額5,011円を首藤市長に手渡しました。届けられた募金は、児童にとって『瀧廉太郎をしのぶ音楽祭』のステージだった思い出の竹田市文化会館復興に役立てられることになりました。

また他にも、直入中学校生徒会が募金を寄せてくれました。心より感謝申し上げます。



↑小澤児童会長(写真中央)と荒巻副会長(写真右)



↑受賞を報告する都築消防団長

竹田市消防団 「水防功労者」表彰を受賞

11月30日、竹田市消防団は平成24年7月九州北部豪雨による大水害に際し、一致団結して水害の防止に当たり、国土の保全に尽くされた功績が認められ、「平成24年度水防功労者」国土交通大臣表彰を受けました。

紫草の里営農組合 むらづくり「九州農政局長賞」を受賞

12月3日、農林水産省と(株)日本農林漁業振興会共催による「平成24年度豊かなむらづくり全国表彰事業」で、市内志士知の「農事組合法人紫草の里営農組合」(佐藤征年代表理事)は九州農政局長賞を受賞しました。

今年の長雨や豪雨災害等の影響によって、今年の紫草の収穫は皆無に等しい状態だったそうです。

そんな中で、今回の受賞はまさに地域の励みになるとともに、「災害復興」への大きな弾みとなることでしょう。



↑「農事組合法人紫草の里営農組合」のみなさん



1
月号

地域がひとつになろう！命を守る！

山手自治会で「平成24年度地震災害等想定避難訓練」
 平成2年・平成24年と、度重なる水害の被害を受けている竹田地区山手自治会を対象に避難体制の確保と安全確認



↑消防団員に避難誘導されて避難所に向う山手自治会のみなさん

を行うため、地元消防団や竹田警察署、消防署ほか関係団体が参加して、12月9日、「平成24年度地震災害等想定避難訓練」が行われました。



↑チェックした住民リストを持ち寄り、全員の安否を確認

午前9時訓練開始。地震が発生した設定で避難勧告が発令。山手自治会の住民は告知放送や広報車で覚知。「火器類の火消確認」、「施錠、持出し品の確認」に続き、避難場所である集会所へ避難を開始しました。自治会の代表者は近所の高齢者宅に声掛けを行い、全員の安否を確認しました。

吉弘央山手自治会長は「災害時の行動を確認する良い機会となった。お互いを励まし合いながら今後も頑張っていきたい」と挨拶を述べました。

竹田市では、昨年11月から『消防署』と『行政』をつなぐ危機管理官を本庁総務課内に配置し、新しい防災体制を敷きました。住民の命と財産を守るため、今後も懸命に取り組んでいきます。

もくじ

- Build Back Better ビルド・バック・ベター～夢と希望を生む「創造的復興」～⑤……………2
- 特集・夢と希望のあるたけたん「いい」ニュース……………4
- 特別対談
「文化の持つ力をまちづくりに」
首藤市長×鳥越けい子……………6
- 第3回豪雨水害検証会議……………8
- まだ受診できます！特定健診！……………9
- 竹田の農業を支える女性パワー！……………10
- 監査公表……………11
- 市長コラム「有由有縁」第42回……………12

別冊 たけたん情報

年末年始のTCT特番情報・1月のこよみ・岡の里Uターン情報ほか

- TAKETAN FACE 今月のひと
(羽田野廣司)……………13
- 竹田かわら版 TOWN TOPICS……………14
- 「市民が市民を支える仕組みとしての「市民後見」を考える」……………16
- たけたんアンテナ
竹田雑感/生き活き興起……………17
- ミステリアス！竹田キリシタン⑥
宮砥編……………18
- 今月のイントロダクション
ぼくたち・私たちの学び舎(竹田南部中学校)/まるごと博物館⑦/図書館のおしらせ/ブクサン/誕生おめでとう……………20
- 健康情報 健康一直線・保健だより/食育レシビ……………22
- 岡城遺産⑦ 八代藩主・中川久貞II……………23
- 郷土の植物⑨/すくすく1歳/アツパレ！100歳……………24

人口のうごき

(前月比)

人口	24,634 人	(-25 人)
男性	11,443 人	(-15 人)
女性	13,191 人	(-10 人)
世帯数	10,644世帯	(-5 世帯)
住民基本台帳登録人数 (平成24年11月30日現在)		



↑温かい善意に感謝しています！

昨年夏の豪雨災害の影響で延期されていた「第24回さとうよしみ竹田童謡祭」は、11月24日と12月16日の2回に分けて開催されました。
 第1弾「さとうよしみの世界とおさらスープ公演」が11月24日、竹田市総合社会福祉センターで行われました。ステージではパフォーミングユニット「おさらスープ」が会場を訪れた約200人の観客

ステージ 私たちの舞台で元気になって！

文化会館の再建を願って「第24回さとうよしみ竹田童謡祭」開催

に笑いと感動を届けました。「おさらスープ」は水害による竹田市文化会館の再建と災害復興を願い、急遽出演。メンバーの矢野裕美さんは「災害復興に向けて、少しでも私たちのステージで元気になってくれたら嬉しい。竹田市の復興と文化会館の再建、ますますの繁栄を心からお祈りしています！」とメッセージを寄せてくれました。



↑おさらスープの「爆裂家族」

「税についての作文」

河村凜さんに内閣総理大臣賞

税のしくみや使われ方などについて、正しく理解してもらおうと、全国納税貯蓄組合連合会と国税庁が共催で、全国の中学生を対象としている「税についての作文」。

今年度は、全国で7328校、58万4661編の応募の中から、竹田市立直入中学校3年の河村凜さんの「税と社会と私」が最高賞の内閣総理大臣賞に選ばれ、その贈呈式が竹田税務署で開かれました。

表彰状を受け取った河村さんは「すごく驚いたのですが、日頃から指導してくださった先生

「税と社会と私」

直入中学校3年1組 河村 凜
今の私は、税のことについて、

方や題材となる体験をさせてくださった方に感謝しています。税のお陰で韓国にホームステイをさせてもらい、また災害復興にも役立っていること。次はいつか私を支える番になろうという思いを込めて書きました」と話していました。

災害復興の機運が高まるなか飛び込んできた「吉報」。竹田市民にとっては夢と希望を授けてくれるニュースとなりました。



↑竹田市国際交流団に参加し、韓国にホームステイをした体験が作文のきっかけとなる。



↑災害ボランティアに参加。貴重な体験を通して、税の大切さを学ぶ。



↑受賞した河村凜さんとご両親

どのような仕組みで、どのように扱われているのかさえ、正直ほとんど知りません。ただ、日頃私達が様々な形で納めている税が、日本の為に、そして、私達の暮らしを支える為に使われていることは知っています。

私は、中学校生活の最後の今夏、市が国際交流事業の一環として例年この時期に開催している「竹田市国際交流団」の一人として、八月八日から五日間、韓国にホームステイをしました。韓国では、平和学習をしたり、世界遺産を見たりする等大変貴重な体験となりました。が、実は、この旅費の一部が、市の税金から負担されていることを知りました。自分でも分かっていましたが、出発前に両親から「税金で行かせてもらうのだから、よく感謝すること。他の人が一生懸命に働いて払われたお金のだから、とにかくしっかり、たくさんのお金を学ん



↑将来の夢は、歌手か映画監督になること。「きちんと納税できるような大人になりたいです」と語る河村凜さん

で来なさい。」と言われました。私は、そう言われる度につくづく自分は幸せだと感じました。

こんなこともあり、私は父に「税とは何か。」を尋ねてみました。父が言うには「税とは簡単かというと、社会に加わる時の会費のようなものだよ。」というものでした。私はなる程と納得がいきました。例えば、自分が何かのファンクラブに入会すれば会費が必要ですし、入会し続けるには、当然、年会費を払い続けねばなりません。税もこれと同じで、自分が社会の一員であり続ける以上、やはりきちんと納めるべきものですし、それでこそ、様々な恩恵にあずかられるのだと思います。

今年の七月、私達の故郷を大豪雨が襲い、洪水により大打撃を受けました。私の家は、災害があった所から大分離れていたのですが、最初はテレビの前でその被害状況を知りました。そして、両親がボランティアに行くというので、私もせめて何かお手伝いできることはないかと、作業と一緒に連れて行ってもらいました。実際に見た被災地は、にわかには信じ難い光景が広がっていました。陸上の大会で練習した歩道には泥が山積み、道路は砂ぼこりが立ち、マスク無しでは息もできないほどでした。作業には県内は勿論、前の震災で被害に遭われた東北地方からも支援にいられていました。「自分の時も助けてもらったから。」というのがその理由でした。私はこうしたボランティアも税も、同じなのではな

学校農場に安全のお墨付き！

三重総合高校久住校が「JGAP認証取得」

大分県立三重総合高等学校久住校（莊野保則副校長）が農産物の安全性や環境の保全に取り組み農場に与えられる認証「JGAP（ジェイギャップ）」を11月26日に取得しました。

JGAPとは、農場やJA（農協）等の生産者団体が活用する『農場管理』の基準であり、

認証制度。農林水産省が導入を推奨する農業生産工程管理手法のひとつです。食の安全安心に対する意識が高まる中、同校は平成22年度より「地域に根ざした農業教育推進事業」（大分県教育委員会主催）に指定され、畜産部門と野菜部門で地方振興局と野菜部門で地元農家と連携事業を展開。野菜部門では、自然豊かな久住地域の自然を守りながら農業を行う「総合防

除」に取り組んできました。「総合防除」とは農業に頼らず、生物農薬や様々な資材を用いて病害虫を防除しながら行う農業のことで、同校は適正な農場運営を行いながら、地域の信頼性を高めることを目的に認証取得を目指してきました。

同校が認証を受けたのは「土耕栽培」。この3年間、多くの方に指導を仰ぎ、認証に向けて生産工程全体の見直しや農薬管理など細かなマニュアルづくりを進めてきました。さらに教員も基礎講習を受講し、JGAP指導員の資格を取得するなどの努力を重ねた結果、キャベツやピーマンなど野菜24品目の認証を取得しました。同校の場合、少ない面積で多品目の栽培するため、農薬のドリフト（飛散防止）対策などに一番気を配ったそうです。

江田雅之教諭は「安全・安心な野菜の生産工程を授業のなかで取り入れることができるので、生徒の人材育成においても非常に大きい意味がある」と、取得の効果を話しています。

久住校では、これからの農業に求められる安心・安全性を広めていくため、地域の見本となる農場を目指します。



↑ JGAP認証を取得し、喜びに沸く「三重総合高等学校久住校」のみなさん



↑ ビニールでドリフト（飛散防止）をする生徒たち

いかと、その時に感じました。つまり、皆その時に持っている力に応じて分担し合い、相互に助け支え合っているからです。大切な故郷の完全復旧には、まだまだ時間もお金もかかるそうです。きつとそこには、全国

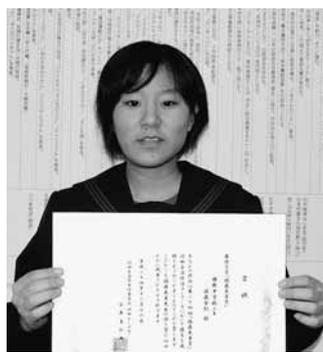
の方々の善意が詰まった税が充てられるでしょう。近い将来、私も社会の一會員であると同時に、税の恩恵で大切な街が復旧し、税のお陰で、またとない学びの機会を得たからです。今度は支える番に。

第24回「佐藤義美賞」竹田童謡作詩コンクール

後藤安紀さん(都野中3年)が『佐藤義美賞』受賞!

第24回「佐藤義美賞」竹田童謡作詩コンクール表彰式が12月16日、佐藤義美記念館で行われ、都野中学校3年の後藤安紀さんの作品「九月の景色」が佐藤義美賞に輝きました。

この作品は登下校中に自分のうちの田園風景を眺め、素直な気持ちで書いたそうです。矢崎節夫審査委員長は「言葉を大事にして作られている作品が多くて嬉しい」と講評を述べました。



その他、主な結果は次のとおりです。〔応募総数178点・敬称略〕
【小学生低学年の部】優秀賞・『昼休み』森迫聖（豊岡小3年）／優良賞・『かげ』池田美月（豊岡小3年）、『はがとれた』松岡心結（豊岡小2年）ほか
【中学生の部】優秀賞・『お母さんの瞳』伊藤佑華（竹田南部中2年）／優良賞・『言い訳』水野さくら（竹田南部中1年）、『未来』大嶋瑞希（都野中3年）ほか
【一般の部】佳作『ふるさと』甲斐恭子

佐藤義美賞

九月の景色
都野中3年 後藤安紀

今年も同じように
夕やけの下で
稲穂が フサフサと揺れていた
香ばしい景色

いつのまに この景色は生まれたのだらう

忙しい 忙しい そっやっっているうち
稲は、すくすくと上だけを見ている
知らない所で じゃない
本当は 気づいていない所で
まっすぐ 上を見る
そんなふうになれたらいいな



瀧廉太郎記念館

青山学院大学総合文化政策学部教授

鳥越けい子

鳥越けい子青山学院大学総合文化政策学部教授と、対談をしました。

や環境文化が、彼に音楽家の道をひらいたと直感的に思いました。頼まれたのは庭の設計でしたが、彼をそうさせた町全体のすばらしさを凝縮した庭を感じてほしい、彼のような感性を持って町を歩いてほしいと思ったので、竹田のまちの音風景マップも作成しました。

「総合文化政策」

市長 私は「現代は文化が行政の決め手」と話しています。岡藩城下町400年を記念して、歴史文化を基調にした4つの自治体と日本初の「歴史文化交流パートナーシップ宣言」をしたんです。文化って時空を超えて、人々の心を繋ぎあえる力がある。地域振興のエネルギーを生み出してくれる大きなヒ

ントが潜んでいる。それが歴史文化のもうひとつの強みなんだろうなって思います。

鳥越 青学の総合文化政策学部の英語名は、「School of Cultural & Creative Studies」。文化は、ただ守っているだけでは伝わらない。常に文化の本質を理解して、それにクリエイティブな、創造的アプローチを加えていかない限り、その文化を生き生きと継承していくことはできないと思うんです。

「竹田の文化力」

市長 この町を歩いていると、まさにいろんな音風景があちこちらにあるっていうことに気がつくんですね。

鳥越 音風景って、単に耳に聞こえる音だけではなくて、そこには土地の気配や記憶、土地の来歴が入っている。過去と未来を繋いでいけるメディアだと思うんです。

市長 先生が感じている竹田の潜在能力は？

鳥越 竹田には、ダイナミックな自然と歴史に育まれた、さり気ないもてなしの心や技術が、いろいろな

「竹田には、ダイナミックな自然と歴史に育まれた、さり気ないもてなしの心や技術が、いろいろな形でありますね。」(鳥越)

形でありますね。竹田のロマンを丹念に掘り起こして、わかりやすく伝えていけるといいですね。

市長 感性豊かな人間にならないと見えてこないですね。瀧廉太郎もそうだったように、ここは感性を育む土壌に恵まれている。感性を豊かにするという視点で、大切だと思われることってありますか？

鳥越 文化を語る時、私はなるべく「環境文化」って言うようにしている。それは、文化が常に土地の持っている

自然の力に支えられて成立している、自然環境と分ち難い関係にあるという意味です。音の風景は、まさにそうした文化そのもの。文化って、そういう身近な何気ないことにまで広がっていかないと、横割り縦割りみたいなバラバラな感じになってしまう。総合文化っていう発想が必要な時代じゃないかって思います。



「行政の政策における文化の力」

市長 歴史文化があって、そこを根っこにして育っていく様々な政策があるっていうおもしろさに、竹田は気づき始めている。歴史文化を今に活かすのに一番大切なものはストーリー性だと思う。私は地域遺伝子って呼んでいられるんですけども、遺伝子を運び込んでいくのはまさに文化を意識した人間たちのなせる技で、それこそが今からのこの町を政策で立ち上がらしてくれんんじゃないかなあって思っているんです。

鳥越 本当に生きた自然と感性とがあって、その結果として音の風景が立ち上がってくる。何か演出的なことを言ってるわけではないんです。

市長 鍛冶屋の音が町中に響いていたことを思い出しますが、音を思い出す社会の仕組みとか生業とか、そういうものがよみがえってきますね。

鳥越 それって、実質的な社会とか暮らしそのものですね。

市長 本日はありがとうございました。

鳥越けい子 KEIKO TORIGOE

プロフィール——
東京藝術大学音楽学部(楽理科)卒、同大学院修了。専門は音の環境文化学。「サウンドスケープ」をテーマに、まちづくり、環境デザインから環境教育に至るプロジェクトやワークショップを展開している。

■鳥越先生と竹田市との縁

市長 先生が最初に竹田に入られたのはいつごろですか？

鳥越 瀧廉太郎旧宅を記念館に改修する平成2年頃からです。熊本大学で建築学を教えていらした木島安史先生が竹田にご縁があり、改修の総監督をされていた。建物は保存再生の手法で、特に新しいデザインはせずに瀧家がかつて住んでいた時代の姿に戻したのですが、庭園整備のほうは瀧廉太郎が日本で最初の作曲家ということから音環境に特に配慮しようと、「サウンドスケープ」を提唱し実践している私に依頼されました。



■日本の音風景百選

「岡城の松籟」
しょうらい

市長 岡城の松籟は、「日本の音風景百選」のひとつですね。

鳥越 環境庁が平成8年に実施した「残したい日本の音風景百選」には、全国から700件を超える応募がありました。応募した方は、かつて竹田に住んでいた大阪の方でした。「竹田は本当になつかしい。なかでも岡城で聴いた松籟の音は忘れられません。当時、大きな松が何本もありました。風が強いときは、力強い、敵陣に攻め込むような音。弱いときには、サヨサヨとささやくような音。松の生えている場所や風の強さによって、その音の味わいは、本当にいろいろと違う」と、応募用紙に書かれています。岡城の松は、その後少なくなり、今では昔のように聞こえないそうですね。でも、竹田を離れて長年経ったその人には、岡城の松籟がふるさとを象徴する音としてはっきりと聞こえていた。こんなふうに、土地を離れた人に、いつまでも故郷への

思いを強くさせるのが、竹田のまちの魅力なんだろうなって思いました。

■「サウンドスケープ」

—瀧廉太郎記念館庭園整備—

市長 竹田は今年度「岡藩城下町400年」を迎え、歴史的節目になっていて、積み重ねられてきた歴史とか地域固有の文化がどうすばらしくてどう未来に伝え継いでいくのかっていう視点をしっかり再確認しながらまちづくりを進めてきました。音のある風景も地域固有の文化もすごく大切で、目には見えにくいけれども意識して目を向けていく必要があるんですね。

鳥越 音は、まちと個々人をつなぐものとして、わかりやすいし、残りやすい。見えないからこそ、音が自分を特定の場所と繋いでるなっていう実感もてる。そういうとても大事なもののなのに、これまでのまちづくりの中では、そのことが本質的なところで語られていない。記念館の庭では、廉太郎が聴いていた、裏山の竹のざ



↑メンデルスゾーンのばら（瀧廉太郎記念館）

わめきとか、溝川の川の音の響きを迫体験できるようにしています。廉太郎は特に音に敏感だったかもしれないけれど、日々の生活における音の世界は、私たちにとってとても大事だと思います。

市長 竹田の町は歩くといろんな自己発見がある。夢を抱くとか、理想高く掲げるとか、志を持つというそういう意味を発見させてくれる土地だと言ってくれる人がいて、すごくわかりやすい。竹田市出身の歌人の川野里子さん



竹田市長

首藤 勝次

瀧廉太郎記念館の庭園整備に携わっていただいている首藤市長が「文化の持つ力をまちづくりに」をテーマに

は、文人の精神性の高さみたいなものにあこがれるって。自分の詩情、歌を詠む心みたいなものが醸成をされる空気感、力が竹田にはあると思います。志を持って世に出て行く、新たなものを作り出す力をこの町は育ててくれるし、気づかせてくれる。そういう力がここに存在している。音というものを取って見たときに、瀧廉太郎のすばらしい感性を育てた町。何がそれを育てたんだろうか、当然光があり、風があり、音があり、っていう世界なんじゃないかな。

鳥越 瀧廉太郎が音楽家になろうと決心したのは、このまちの影響が絶対にあるだろうと思った。竹田は、遊芸のまち、九州の小京都といわれるくらい芸能が盛んでしたよね。そういうこの歴史



↑ 第3回検証会議

豪雨災害 第3回検証会議

12月3日、『7・12竹田豪雨災害第3回検証会議』が竹田市総合社会福祉センター多目的ホールで行われました。現在までの経緯は次のとおりです。

第1回検証会議(9/14)
 検証会議の方向性について・関係機関との課題整理

被災自治会の自治会長に対する説明会(9/19)
 検証会議の進め方等に関する説明会

第2回検証会議(10/15)

自治会や住民代表の方からの意見聴取
 第3回目となる今回は、これまでの検証会議での住民の皆さんのご意見や質問を踏まえて行われました。関係機

関からの主たる説明内容は次のとおりでした。

1、河川の整備・改良について

- ・災害発生当時の雨量の状況説明
- ・玉来川下流部の危険箇所については、河床掘削とパラペット(1.5m高のコンクリート壁)の設置により対応する。
- ・河川に残されている流木や堆積物の除去を行う…等

2、橋梁等にかかり被害を助長させた流木に対する対策等、林業関係の今後の計画について

- ・「災害に強い森林づくり」により、河川沿いの杉等の針葉樹林を広葉樹林に変えていくこと等で、流木被害が起らないように計画を策定中

3、九州電力株式会社による竹田調整池堰(魚住ダム)の管理等について

- ・ダムの堰の操作等、災害時の状況報告

これらの各機関の説明には、改善策も盛り込まれていましたが、住民の方々からは、まだまだ河川復旧工事や橋のあり方に対して不安を覚える声や、九州電力のダム管理について疑問視する声が多く寄せられました。

首藤市長は、復旧作業は早急に進める必要があること、そして、それに併行して、住民の皆様との対話をもとに、今後さらに検証を深め、「災害に強い街づくり」に取り組んでいく決意を述べました。

個人住民税の寄附金控除の対象範囲が広がりました

平成25年度課税(平成24年中寄附金)から個人住民税の税額控除の対象寄附対象範囲が広がりました。従来の県・市・日赤などに対する寄附金に加え、個人住民税の寄附金控除に係る寄附対象の範囲が広がりました。

◎個人住民税寄附金税額控除対象寄附金

寄附金の区分	所得税寄附金控除の対象	個人住民税の寄附金対象	適用
1 都道府県・市町村に対する寄附金	○	○ ふるさと寄附金	県内に主たる事務所または事業所のある法人 また、県内に従たる事務所または事業所があり県の指定を受けた法人
2 都道府県共同募金 日本赤十字社支部(住所地のものに限る)に対する寄附金	○	○	
3 公益社団法人、公益財団法人などに対する寄附金で一定の要件を満たすものとして指定したもの	○	○	
4 特定公益増進法人に対する寄附金	○	○	
(1)独立行政法人	○	○	
(2)試験研究、病院事業の経営、社会福祉事業の経営及び介護老人保健施設の設置及び管理を主たる目的とする地方独立行政法人	○	○	
(3)自動車安全運転センター、日本司法支援センター、日本私立学校振興・共済事業団、日本赤十字社	○	○	
(4)公共社団法人・公益財団法人	○	○	
(5)私立学校法人で、学校の設置若しくは学校及び専修学校、若しくは各種学校の設置を主たる目的とする法人	○	○	
(6)社会福祉法人	○	○	
(7)更生保護法人	○	○	
5 一定の要件を満たす特定公益信託に対し支出した金額	○	○	
6 特定地域雇用等促進法人に対する寄附金(平成25年11月までの経過措置)	○	○	
7 対する寄附金にNPO法人	○	○	
(1)国税庁長官が認定したNPO法人(県仮認定を含む)	○	○	
(2)(1)以外の竹田市内のNPO法人のうち県・市が条例で個別に指定したもの	×	○	
8 国に対する寄附金	○	×	
9 政党等に対する政治活動に関する寄附金	○	×	

※ □が今回対象となった部分です、○が対象、×は対象ではありません。

〔摘要〕

- ・7の(2)の一般NPO法人のうち県の4号指定を受けた法人で市に申請を行い、市長の指定を受けた法人は、市民税の寄附金控除の対象となります。
- ・住民税は市と県のそれぞれの条例により寄附金控除対象が異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

個人住民税寄附金控除申告時の注意点

寄附金控除を受けるためには、申告の際に寄附した団体などから交付を受けた領収書などを添付しなければなりません。手続きに必要な書類や制度については、お問い合わせください。

●お問い合わせ 竹田市税務課 課税係 ☎ 63-1111 (内線 125・126・127)

30～74歳の国保加入者の皆さん

まだ受診できます!! 特定健診

生活習慣病は、日々の生活習慣や食事により、気が付かないうちに徐々に体に影響を与え、発症につながっていきます。自覚症状のない病気ですが、特定健診を通じてこの影響を早期に発見し、生活習慣や食事などの対策を取ることで、予防することができます。健康に気を付けることは、自分や家族の人生を大切にすることにつながります。

《特定健診 3つのメリット》

- ①特定健診は無料！（健診項目と同じ内容を検査した場合、6,000円～7,000円かかります）
- ②生活習慣病を早期発見・早期治療！
- ③生活習慣病予防で
家庭の医療費の支出が減る！

健診の受け方

市内指定健診機関で、平成25年2月28日(木)まで受診できます。

まだ今年度受診していない方は「特定健診受診券」「健康保険証」をご準備の上、期日までにぜひ健診を受けてください。

◆市内指定健診機関◆ 必ず予約が必要です。

内容	健診機関名	電話番号	内容	健診機関名	電話番号
健診とがん検診等の同時実施	厚生連(別府)	63-2121 (JA大分竹田事業部)	健診のみ	工藤医院	63-2304
	日田検診センター (竹田医師会病院裏)	63-9666		古訓堂黒川クリニック	63-2358
	大久保病院	64-7777		佐藤医院	68-2005
	豊後大野市民病院健診センター	0974-42-3125		志賀内科	63-2083
健診のみ	伊藤医院	75-2222		竹田診療所	62-4014
	加藤病院	63-2338		道全内科	63-2270
	加藤内科医院	63-2006		秦医院	63-2246
	久住加藤医院	76-0008		みはら整形外科	62-3850
				柚須医院	63-2016

※厚生連・日田検診センター・豊後大野市民病院健診センターは特定健診のみの受診はできません。

—目標65%を目指して—

達成すれば国保財政の負担軽減につながります

国の制度により特定健診受診率65%を超えると国保が支払う後期高齢者医療制度への負担金が減額されます。

負担金が減額されると、国保財政から支出するお金が減るため、保険税の値上げも抑えられます。

現在の竹田市特定健診受診率は40%です。



後期高齢者医療広域連合からのお知らせ

健康診査は受けましたか？

後期高齢者医療制度に加入されている方を対象に、糖尿病等の生活習慣病の早期発見、早期治療のため、健康診査を実施しています。

受診券の有効期限は平成25年3月31日までです。

すでに生活習慣病等の治療をされている方や、本年度特定健診又はそれに相当する健診を受診された方は、必ずしも受診する必要はありません。

○健診を受ける際に持参するもの
後期高齢者医療被保険者証と健康診査受診券

●お問い合わせ
大分県後期高齢者医療広域連合
☎097・534・1771

(代表)
竹田市保険課 国保・高齢者医療係 ☎63・1111
(内線135・136・137)

竹田の農業を支える 女性パワー！



↑女性パワー全開の「MAPの会」のみなさん

12月4日、竹田直入地域女性農業経営士会「MAPの会」が、会員相互の資質向上とネットワークづくりを目的として毎年取り組んでいる、恒例の「夜なべ談義」を久住高原荘で開催しました。

懇親会に先立つ体験発表では、竹田・荻・久住・直入の各地域から1名ずつ選ばれた代表者によって、農業経営のスキルアップや資質の向上を目指し会員が参加している研修会の成果や、発表者自身の経験を踏まえた農業の現状課題について、熱心に語られました。7月の豪雨災害を乗り越え、地域農業の未来を見据えた建設的な意見交換の場となりました。



↑体験発表に共感して思わず笑顔！

みんなでなくす！ 農林業機械作業死亡事故

農林業の作業では、作業機械による事故が多発しており、時には重大事故も発生しています。日ごろから事故防止を念頭に置いて作業をしましょう。

【事故防止のポイント】

- 1 自分と周囲の安全対策と安全の確認**
 - 作業箇所や農道の安全確認、危険個所に目印設置
 - 作業中はヘルメットや防護メガネを着用
 - 機械の無理な操作をしない
 - 周囲に人がいないか、常に確認
 - 作業中の機械や人に近づかない
 - 木の伐採時は、周囲や伐採方向に人がいないか確認
- 2 無理のないゆとりのある作業実施**
 - 余裕のある作業計画を作成
 - 休息しながら作業を行う
- 3 機械の整備点検の徹底**
 - 整備点検時は、必ずエンジン停止
- 4 もしものために**
 - 作業場所や作業時間を家族に知らせておく
 - 作業者は緊急連絡できるよう携帯電話を持参する
 - 機械操作の不慣れや油断も事故の原因となります
 - 機械の操作を十分習得し、油断せず常に安全確認しながら作業を行いましょう。

●お問い合わせ 竹田市農政課 ☎ 63-4805

平成24年度竹田市認定農業者連絡協議会 課題解決による 竹田農業の一步前進を

11月29日、平成24年度竹田市認定農業者連絡協議会が開催され、首藤勝次竹田市長、阿部新咲大分県農協理事長をパネリストに迎え、意見交換会が行われました。

参加者からの後継者・農地保護の問題、畜産振興等における意見に対し、首藤市長からは「後継者確保や農地保護の問題については、市長会を通じ国へも要望を届けている。また、地元牛のブランド化推進は、新たな肥育拠点の進出により、一層加速することが見

込まれる」と、当市の具体的な取り組みを示しました。

「もつと自分たちの農協」という存在であって欲しい」という意見に対し、阿部理事長より、「職員が積極的に地域に出て行って事業改善に取り組んでいきたい」と答弁がありました。災害を乗り越え、竹田の農業をさらに一步前進させるための積極的な意見交換の場となりました。



監査公表

竹田市監査委員
村上 長生
同
中村 憲史

地方自治法第199条の規定に基づき、平成24年6月から平成24年10月までの各月において、市長部局及び教育委員会
の監査を実施したので、その結果をお知らせします。

■財政課

豪雨災害により、復興に多額の財源をとまなうので、さらに効率的な予算編成と執行に努めていただくよう要望する。

■税務課

税金の滞納については、徴収の最善方策を講じて、公平性の確保に努めていただくよう要望する。

■市民課

窓口業務の対応並びに個人情報保護には引き続き十分留意していただくよう要望する。

■竹田保育所

平素からの事故防止並びに感染症対策には、引き続き十分注意していただくよう要望する。

■荻保育所

保育児の健康管理に十分気をつけるとともに、施設の安全確保に引き続き留意していただくよう要望する。

■白丹保育所

子供たちの健康管理をはじめ、施設の安全確保に留意されるとともに緊急マニュアルに基づく行動を常に念頭において引き続き保育し

ていただくよう要望する。

■養護老人ホーム南山荘

今後の施設経営の運営方針について、あり方検討委員会等で早急に直営、指定管理などの結論をだしていただくよう要望する。

■農政課

農林水産業の生産性向上の為に諸施策に引き続き取組まれるよう要望する。

各種補助事業の取組みには、これまでの事業の検証を十分に行って、今後の農業振興を図っていただくよう要望する。

■農林整備課

農業生産に係る基盤整備事業を県平均(73.5%)に早急に近づけるよう推進をしていただくとともに、担い手への集積と生産性の高い農業経営に資するよう要望する。

■地籍調査課

地籍調査事業の進捗率を高めたいいただき、早期に土地の明確化、権利の確定に引き続き努めていただくよう要望する。

■畜産振興室

肉用牛生産者、行政、農業者団体が一体となって肉用牛の振興

と生産基盤の確立を図っていたが、肉用牛農家の経済的安定に努めていただくよう要望する。
プロジェクト会議における課題別活動に今後とも、引き続き取組んでいた足腰の強い畜産経営の確立を図っていただくよう要望する。

■会計課

基金の管理・運用にあたっては、今後も担当課とともに再確認を行い、十分留意されるよう要望する。

■水道課

水質保全には引き続き十分留意されるとともに、上水道及び簡易水道の老朽化の改善計画に沿った事業を展開されるよう要望する。
水道使用料金の滞納金については、徴収の最善方策を講じられて健全な経営をされるよう要望する。

■荻支所

■いきいき市民課

農村回帰政策を積極的に取り組んで地域の空き家や耕作放棄地の解消に努めていただき、地域活性化を図られるよう要望する。

■産業建設課

地域内の農業振興に引き続き推進されるよう要望する。なお、水

道料金の滞納については、計画的に整理をするように要望する。

■久住支所

■いきいき市民課

支所、及び本庁の多岐に亘る業務の窓口として地域住民サービスの向上に努めていただくとともに、地域振興策や農村回帰政策を地域住民と一体的に引き続き取組んでいただくよう要望する。

■産業建設課

中山間直接払制度などの各種補助事業を活用しながら、集落営農や担い手育成に取り組み、作物の生産拡大と品質向上、さらに経営規模の拡大を図って、地域営農体制の確立に取組んでいただくよう要望する。
併せて、道路維持補修のインフラ整備に努め、恵まれた自然を武器に農業と一体となった観光振興を引き続き推進していただくよう要望する。

■直入支所

■いきいき市民課

支所、及び本庁各課の窓口として、地域住民サービスに努められるとともに、元気づくり支援事業を広く住民に周知されて、地域の活性化や地域振興、さらに直入地域が元気になるよう、地域住民と一体となって事業展開されることを要望する。

■産業建設課

農業、商業、及び観光振興を一体的に取組んでいただき、地域を元気に、産業経済発展に努めていただくよう要望する。

■教育委員会

■豊岡小学校・岡本小学校・菅生小学校・荻小学校・都野小学校・緑ヶ丘中学校・都野中学校

通学路及び施設等の安全確認については、引き続き取組まれるよう要望する。

いじめについては、どんな些細なことでも注視しながら大事に至らないよう動向を確認していただくよう要望する。

■学校支援センター

教育委員会等の関係機関との連携を密にして、事務処理体制の確立を図っていただくとともに、情報の共有化に努めていただくよう要望する。

併せて、個人情報とコンプライアンスの徹底に取組んでいただくよう要望する。

■竹田市中心学校給食共同調理場・久住学校給食共同調理場・直入学校給食共同調理場

地産地消を基本に栄養バランスのとれた給食を提供していただくとともに、魅力ある給食づくりに引き続き取組まれるよう要望する。
給食費の統一を検討されるよう要望する。
給食費の未納者対策については、引き続き対応されるよう要望する。



有由有縁(ゆうゆうえん)

文豪川端康成が晩年、よく揮毫したのが『有由有縁』。人との出会いや物事との接点が生まれるのは、偶然ではなく、それなりの理由が働くからであるという意味。昭和27年、取材旅行を兼ね、友人高田力蔵の案内で竹田市を訪れ、竹田高校で講演した川端との縁は、まさに目には見えない力だけれど、神の配剤としか思えない。



←温泉ポーズ(Wエンジン・えとう窓口さん考案)を決める大分出身でお笑い芸人として活躍のWエンジン・えとう窓口さんとNPO法人大分人祭り代表・伊藤彩子さん。暮れに市長室を訪問していただき、元気なパワーを授かりました。

『カオスの理論』バタフライ効果

竹田に希望の嵐が吹き始めた

就任以来、提唱してきた政策のうち、『農村回帰宣言による移住定住の促進』と、『城下町再生とエコミュージアム構想の実践』が相乗効果を産み出しながら町に新鮮な空気感を漂わせ始めている。『カオスの理論』のようだ。つまり、北京で1匹の蝶々が羽ばたくとその波動が多くの蝶々を呼び起こし、その風が地球規模に広がって、ついにはニューヨークにハリケーンとなつて上陸する、というバタフライ効果のこと。波動が広がりつつあると感じている人が増えているようだし、特に若者が竹田市に集結してきたような気がする。

災害を越えて、深い眠りに就いていた無限の可能性に火がついたと言ったら言い過ぎだろうか。

まず、火付け役になってくれたのは竹工芸の作家である中臣一さんである。竹工芸作家として初の人間国宝となつた別府市の生野祥雲斎先生のご長男である徳三さんのご紹介によつて中臣さんを射止めることができた。工房兼住宅として拠点にしているのが川向の旧家。歴史の魅力が部屋いっぱいに分泌されていて、何ともいえない心地良さが宿つてきた。

まだ移住して半年だというのに、中臣さんの周りにはドラマや話題が渦巻いている。サッカーで世界的に活躍した中田英寿さんが主催するジャパン・プロジェクトに参加し、海外に竹のすばらしさを紹介しようと、いま竹のシャンドリアに挑戦中である。もちろん、お忍びで中田さんも竹田を訪問し、これら一連のドラマがテレビで放映された。若き竹工芸

家たちの目が竹田に集中し始めて、移住の問い合わせが相次いでいる。

このように、一人の人間の力によつて歴史が動き始めるという事例は少なくない。大げさに言えば、明治維新の口火を切つた西郷隆盛がいい例であろう。最近では、アメリカ人のアレックス・カーという人もいる。彼は、日本の古民家の再生に異常なほどの情熱を傾け、徳島県の祖谷という平家の落人の集落に移住し、日本の伝統的な文化を世界に向けて発信している。国境を越えた感性のすばらしさが反響を呼び、いまや祖谷には日本人はもちろん、彼を慕う多くの外国人が訪れるほどになった。

竹田の空気が爽やかな風となつて動き始めた。今年度もまだ3か月残しているのに、これまで『農村回帰支援センター』に移住相談があつた件数は120件を越えた。特徴的なのは、城下町再生に参加しようとしている芸術家たちが目立つということである。竹工芸家をはじめとして、紙漉き職人や染色家、作家や作曲家、装飾家や画家もいる。

夏の大水害のように、何が起きるかわからないという不確実な時代だけに、求められるのは揺るぎない理念と安定感であろう。急変する社会に柔軟に対応しながらも、けつしてぶれない政治理念。

政治は結果である。基礎自治体は、そして首長は結果責任が問われる。あらためて肝に銘じつつ、新しい年を迎えたところである。

36回の歴史を刻む 福岡竹田会開催

前北九州市長の末吉興一氏が会長を務める福岡竹田会が、11月30日、福岡市内のホテルで開催され、竹田高校の同窓生を中心に、福岡県内で活躍中の会員約40人が出席、親睦を深めました。

席上、首藤市長が本市の災害復興状況や岡藩城下町400年祭の実施内容を報告、あわせて文化会館復興寄附金等の支援を呼びかけました。

若い会員の出席を増やし、「竹高我ら意気高し」の気概のもと、会の活性化を目指すことが確認され、盛会のうちに幕を閉じました。



↑末吉会長(左から4人目)はじめ各界各層で活躍中の皆さん



障害者自立更生等厚生労働大臣表彰を受賞した

はだのひろし
羽田野 廣司

(羽田野鍼灸院・直入町栄町)

「家族や関係者に感謝申しあげたい。」
12月6日、第62回障害者自立更生等厚生労働大臣表彰式が厚生労働省（東京都千代田区）で行われ、直入町尚栄町で鍼灸マッサージ業を営む羽田野廣司さん（竹田市盲人協会会長・69歳）が自らの障害を克服し自立更生をして、他の障害者の模範となる自立更生者として、厚生労働大臣表彰を受賞しました。

臼杵市出身。5歳の時、はしかで高熱を出したことが原因で失明をする。昭和41年に大分県立盲学校を卒業し、「鍼灸・按摩マッサージ」の資格を取得。和歌山県で4年、北九州市小倉に18年間、治療院の従業員勤務を経て、平成元年に直入町で「羽田野鍼灸院」を開業。

以来、23年間にわたり、地域医療に貢献されました。

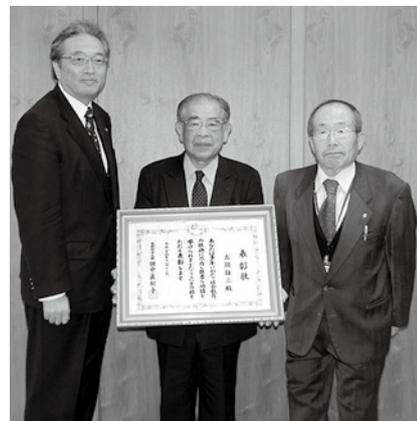
「これまで不自由を実感したことはありません」と話す羽田野さん。不満もこぼさず、親を責めることもせずにごく当たり前のようにすべてを受け入れてきました。

自立をして23年。体ばかりではなく、悩みや心配事などを抱えて来院される方も多いため、少しでも楽になるのならばと、親身になって『患者の声』に耳を傾けてきました。解放感も手伝い、心も和らぐような効果に繋がっているそうです。

今後も「障がい者の自立、社会参加促進に力を注ぎたい」と語ってくれました。

吉岡雄三さんが文部科学大臣表彰

―地域の社会教育の振興に尽力―



↑地域の社会教育の振興に尽力された吉岡さん（写真中央）

吉岡雄三さん（上鹿口・76歳）は、長年の地域の社会教育の振興に尽力された功績が認められ、このたび文部科学大臣表彰を受賞しました。

竹田市公民館豊岡分館長として平成12年4月1日から平成22年3月まで11年の永きにわたり、地域の社会教育の振興に努めました。

また、平成13年に大分県内の社会教育をリードする団体「アカデミアの会」竹田支部長に就任。平成17年から竹田市人権擁護審議会委員ほか、幅広く地域の教育関係等の役職を歴任しました。



↑『技能頭功賞』を受賞した児玉英幸さん（児玉建具・東中）

11月11日、第42回大分県技能祭が大分市で開催され、児玉英幸さん（52歳）が建具製作の分野で優れた技能をもって県産業の発展に貢献された功績に対し、大分県知事より『技能頭功賞』が贈られました。

家業を継ぐために20歳の時に帰郷し、以来この道32年。岡城の幻の天守閣と大手門の復元に携われたことは、忘れられない思い出だそうです。

職人の高齢化や後継者問題を踏まえて「いつか『建て込み』だけの職

技能士会の活躍「故郷の誇り」

人を育成したい」と、熱く夢を語る児玉さん。今後ますますのご活躍に期待しています。

また、同日開催の「技能コンクール」に竹田地域技能士会から参加した工藤恭平さん（19歳）が建築大工の部で準優勝に輝きました。

「安全」「正確さ」が求められる競技。3回目の出場で躍進を遂げた工藤さんは「自分の納得したものができた時の達成感は何より嬉しい」と語ってくれました。

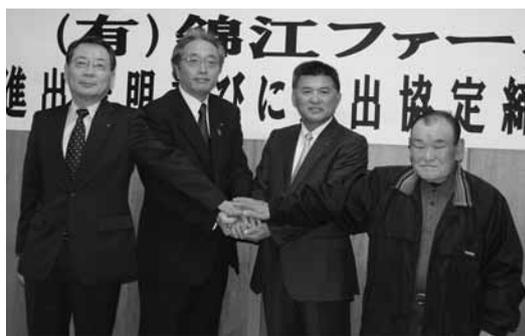


←1級技能士の取得を目標に頑張る工藤恭平さん（高英工業・松田）



「錦江ファーム」が久住高原に進出！ 地域連携で畜産振興を！

牛のエサ作りから飼育、牛肉製造加工・販売などを行う「カミチク」（鹿児島市・上村昌志代表）のグループ会社、有限会社錦江ファームの竹田市へ進



↑平原局長、首藤市長、上村代表取締役、坂田代表（写真左から）

出が決まりました。

12月3日、平原健史豊肥振興局長、坂田大三公害防止監視委員会代表が立ち会いのもと、市本庁舎で「進出協定締結式」及び「公害防止協定締結式」が行われました。

首藤市長は「実績のある企業が進出いただけることを嬉しく思います」と挨拶。上村昌志錦江ファーム代表取締役は「地元の皆さんと連携を図りながら、畜産を盛り上げていきたい」と進出表明を述べました。

地域に根付いた畜産事業の推進、地元との連携による畜産振興が今後期待されます。

自治会の活性化を目指して

竹田市自治会連合会活動報告

10月22日、「第1回臨時会」が開催され、災害状況についての報告や、自主防災組織及び自治会統合についての協議が行われました。

自主防災組織については、組織の結成・強化に向け取り組むことを確認しました。

自治会統合については、今後も地域コミュニティ機能維持のため、各自治会の意向を踏まえながら、継続課題として規模の適正化を図っていくことを確認しました。

また11月12日、「竹田市議会・竹田市自治会連合会の意見交換会」が行われました。災害後の人口流出や復興状況など地域で抱えている問題について議論を交わし、自治会連合会から地域の切実な思いを伝えることができました。



玉来Aチーム6連覇達成!!

「第66回竹田市駅伝競走大会」が11月25日、菅生農村環境改善センターから竹田市文化会館までの7区間30・9kmのコースに25チームが参加して行われました。
A部は玉来Aチームが1時間43分36秒で6連覇。B部は豊岡チームが優勝しました。

（写真は玉来Aチーム）

「第22回自治会対抗ミニバレーボール大会」が12月2日、水害のため使用不能となった体育センターから竹田中学校体育館に会場を移し開催されました。市内からオープンを含む9チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。
結果は次のとおり。優勝・ガンバ七里／準優勝・白水倶楽部／第3位・大津留上M・V・C



ガンバ七里チームが優勝!!



風を切って元気に走る!

「第39回竹田市少年少女駅伝ロードレース大会」が12月1日、竹田市総合運動公園周回コースで行われました。市内13小学校から男子9チーム、女子8チームの駅伝と、5・6年男女の部門のロードレースで、合計309名が健脚を競いました。
男子駅伝は南部小学校が2連覇。女子駅伝は直入小学校が大会新記録で優勝しました。



↑分館敷地内にあるシンボルの「紅葉の木」。宮城小時代から人々を今もずっと見守り続けています。

「地域を蘇らせる」 分館に込められた思い

～宮城分館を蘇らせる会解散式～

宮城分館が改修落成を迎えたことにより、「宮城分館を蘇らせる会」の解散式が12月7日行われました。

衛藤勝志会長は、「地区の方の尽力で、映画のロケ地にもなった歴史ある建物を残すことができた。県外からも視察に訪れてくれており、施設を活かした限界集落からの脱却を目指したい。」と語ってくれました。



↑宮城分館を蘇らせることができました!

荻・上浦への地域交流事業「大しめ縄張替え」



↑荻地域の方は大しめ縄の中央に飾られる「おさがり」(4個)を製作担当。大人2人でやっと抱えられる大きさのものです

竹田市荻地域との交流事業としても実施している佐伯市上浦の豊後二見ヶ浦大しめ縄の張り

替えが12月9日に行われました。今年も荻地域から大人29名、小学生11名が張り替え作業に参加しました(小学生は餅つき交流にも参加しました)。

大しめ縄の製作に使用される稲わらは、毎年荻から運ばれるもので、その量は約2トにもなります。豊後二見ヶ浦では1月4日までの間ライトアップが行われ、幻想的な風景を演出します。初日の出にもぜひお出かけください。



↑講演をする内田美智子助産師

12月の人権週間にあわせて、荻・久住・直入の3地域で人権講演会が開催されました。荻地域では、荻町出身の助産師・思春期保健相談士の内田美智子さん(内田産婦人科医院助産師)を迎え、『いのちをいただいて。つなぐこと』と題して講演会が

考えよう相手の気持ち 育てよう思いやりの心

～各地域で人権講演会を開催～

行われました。講演では、出産後の母親の感想集や、今でも世界中で年間6000人以上の少女が忌々しい因習の犠牲となっている現実などをスライドでわかりやすく紹介し、「家族に感謝することの大切さ」や「かけがえない命の大切さ」を訴えました。いづれ一人で生きていかなければならない子ども達も「産まれて来てよかった」と思いながら、次の世代に命をつないでいくために、周囲の大人たちが今しなければならぬことを考えるきっかけとなる素晴らしい講演でした。



太田龍生さん(鹿児島)「夢をあきらめないで！」

～緑ヶ丘中学校開校60周年記念講演～

12月8日、竹田市立緑ヶ丘中学校(河村明彦校長・75名)の開校60周年記念式典が荻町福祉健康エリアで行われました。

式典には学校関係者はじめ地区の方々、そして多くの緑ヶ丘中学OBが出席し、歴史と伝統のある学び舎の開校60周年を祝いました。

また、同校の卒業生で、広島東洋カープに在籍していた太田龍生さんを講師に迎え、記念講演が行われました。



瀧廉太郎氏が「廉太郎を学ぶ会」開催

12月8日、大分大学教育福祉科学部の松本正教授(瀧廉太郎記念全日本高等学校音楽コンクール運営諮問委員)を講師に迎え、瀧廉太郎会主催『廉太郎を学ぶ会』が竹田分館で行われました。演題は「瀧廉太郎く3つの顔」。『作曲家』『演奏家』『教師』として活躍した瀧廉太郎の生涯を時代背景とともにわかりやすく解説していただきました。



お抹茶、一服いかがですか? 竹田分館で「炉開き茶会」

11月26日、竹田市公民館竹田分館で、今春の改築にあわせて1階和室の畳に備え付けた「炉」の初開きの日を迎え、表千家竹田地区同好会が「炉開き茶会」を開きました。茶会に招かれた客たちは、季節の移り変わりと日本人に流れる風情の心を「炉開き抹茶」を通して楽しんでいました。

- 【大分県知事表彰】 自立更生者 小倉ムツネ(池ノ口住宅)
- 【大分県知事賞】 明るい高年賞 佐藤スミ子(挾田)、後藤スミコ(次倉中央) / 高齢者介護賞 佐藤玉子(梶屋)、桐原美千江(田代(荻)) / 優良老人クラブ賞 荻第4老人クラブ / 老人クラブ指導者功労賞 羽田野浩士(田向町)
- 【大分県社会福祉協議会会長表彰】 社会福祉事業関係功労者(社会福祉施設職員) 後藤賢荘・浅倉文親・日野一郎・後藤 勲(コロニー・久住)、伊東千代子・野仲敏子・高橋春代・足立壽美・岡崎成三・阿南栄子(悠々居)
- (社会福祉団体役員) 佐藤てる代(市社会福祉協議会)
- 【大分県老人クラブ連合会会長賞】 優良老人クラブ賞 東部長寿会(直入) / 老人クラブ功労賞 安井啓介(本町(久住)) (敬称略)

地域福祉の向上に尽力

大分県地域福祉推進大会が、11月14日に別府市のビーコンプラザで開催され、竹田市の18人2団体が表彰されました。



後藤武雄さんが「ときめき大賞」を受賞

11月29日(12月3日まで)までアトプラザ(大分市)で「ときめき作品展」が開催され、写真の部で後藤武雄さん(上本町)が「ときめき大賞」を受賞しました。今回の作品の『秋彩』は岡城から撮影した作品です。

市民が市民を支える仕組みとしての「市民後見」を考える

もしもに備える「老いじたく」

このまま高齢化が進むと、現状では親族や専門職による成年後見では対応しきれない状況が予想されます。平成24年4月から市民後見人の育成と活用と推進が市の努力義務となつています。今回は、社会福祉士の河野雄三さんに、「市民後見人」についてお話を聞きました。

あなたを支える 成年後見制度

私たちの生活は、自分で物事を判断して、物を買ったり好きなところに出かけたりと、「自分らしい生活」を行っています。

しかし、認知症などの何らかの障がい、物を正確に判断することが難しくなったら、買ったものが自分にとって良いのか悪いのか、自分はどこに行けばよいのか、さまざまな面で不利益を受ける可能性があります。独り暮らしの認知症高齢者の方々が、訪問販売に騙されて高価な布団を買わされたり、必要のないリフォームをされたりという報道はよく耳にします。こうしたことから、平成12年4月に介護保険制度と共に「成年後見制度」として、自らの判断を行う事が不自由な方々を後見・保佐・補助といった人たちが支えていく制度がスタートしました。

介護保険が本人への介護をサポートするように、成年後見制度は、本人の判断能力の不足を成年後見人・保佐人・補助人が、本人の生活状況や身体状況などに配慮して、本人の生活を守る身上監護と本人の財産管理を行いながらサポートする制度です。今、福祉分野では、自らがサービスを利用する事を決めていく「契約」の社会に変ってきています。介護サービスや金融機関では、利用するに当たっては、本人の判断能力に障がいがある場合は、法的な代理人を求めようになっています。

成年後見人には、親族が行う場合と、弁護士や司法書士や社会福祉士などの専門職が行う場合があります。これから

ますます高齢化が進むと、親族後見、専門職後見では対応しきれない状況となるのが容易に想像されます。

地域に根差した 「市民後見」の実現へ

「成年後見制度」は、財産管理ばかりでなく、人々の尊厳を重視することが大切です。高齢社会を迎えるにあたって、一人ひとりが他人や地域社会の手を借りて自立した生活を送る。そのためにも地域に根差した「市民後見人」が必要となつてきます。

地域での関係が希薄になり、「見守り」「支えあい」「助けあい」の仕組みが機能しなくなり始めている今だからこそ、市民が市民を支える「市民後見」の仕組みづくりが急務です。「市民後見」についての公開セミナーが2月7日に開催されます。

「安心のあるまちづくり」に多くの市民のみなさんと考える機会になればと願っています。

最期まで自分らしく 生きるために

社会福祉士として活動している河野雄三さん（かわの社会福祉士事務所）、平成20年4月に事務所を開き、主に成年後見の業務にあたっています。現在は26件の成年後見を担当しています。8割が高齢者、2割が障がい者、市内の方が3分の2を占めています。一人で行える後見は、その内容からして限界があります。これからの高齢者の「成年後見制度」の活用と合わせ、今の40〜50歳代の皆さんに、「自分たちが高齢になった時の老いじたくを考えてほしい」と、成年後見だけではなく、よろず相談を受けています。

まだ元気なうちに「もしも」の時に備える。このことが最期まで自分らしく生きることが出来る最善の方法となることでしょうか。

①もし、これから先、認知症になつたら「どうしようか」
②体が不自由になつて動けなくなつたら「どうしようか」



↑現在、成年後見を26件担当している河野さん。「まずは市民後見人の仕組みづくりが必要」と話す

③子どもとの関係を「どうしようか」
この3つの「どうしようか」について自分の生き方を決めて備えておく事が「老いじたく」です。最後まで自分らしく生きていくために大切なことは、

- ①最後まで自分の望む場所、望む暮らしをして生きていくこと。
- ②自分の財産や年金で、自分が望む暮らしを生きていくこと。

そのためにも「先進地の実情を知り、この竹田での仕組みづくりを考えていければ…」と河野さんは話しています。

●お問い合わせ

竹田市福祉事務所
☎63-1111
(内線156-157-158)

竹田雑感 #36

～調査研究を通してみた竹田～

志土知には、そこにおり立つだけでも感じられる すばらしい風景と人々の温かい笑顔があります。

東京大学景観研究室 4年 竹本 福子 FUKUKO TAKEMOTO



「こんな生き方がいいな、私もこう有りたいたいと思っておくことがいいんじゃないかな。」ある志土知の方の言葉が印象に残っているのは、私の実感でもあるからです。

この秋、私は大学の卒業論文で農村集落における風景と暮らしの変遷の研究に取り組むために、志土知に約2週間ほど滞在させていただきました。ここで出会ったのは、生まれ育ってきた集落のことについて、楽しく詳しく伝えようとしてくださる住民のみなさんです。忙しい農繁期に突然押しかけでも、快く自宅のこたつに招き入れられ1時間以上話を聞かせて頂いたり、心の温まる地元手料理をふるまってくれたり、手土産にどっさり美味しいカボスを持たせて頂いたり。ありがたい驚きに毎回出会いました。研究の調査を通じて、「10メートルぐらいの見上げる水車があつたなあ」、「藁くずみなんかに行つてワイワイ遊びよつた」、「土の道路に草がいつぱい生えてて大人が道普請ちゆうのをしてな」などお話を伺つと、みなさんの様々な経験に結びついた昔の暮らしが浮かび上がり、私もその中に引き込まれました。インタビュー調査後に志土知を歩くと、一段と風景に息づかいが感じられました。

志土知では目の前にある棚田の美しい風景に加えて、地元の方の話を伺ってはじめて表に現れる風景を発見することができます。そこに蓄積されてきた生活や風景の変容をみつめていく面白さも実感しました。志土知には、そこにおり立つだけでも感じられるすばらしい風景と人々の温かい笑顔があります。更にここにもっと関わりたくなるような、人の寛容さや深い歴史があります。

「私もこう有りたいたい。」今回の調査で、そんな思いやりと活力のある人々に多く出会ったことを幸せに感じています。山道を歩き、ゆっくりとお話をし、美味しいものを食べ、「出会いの湯」で安らぎ、こうして過ごした志土知での嬉しい日々を思い出しながら、卒業論文の研究に励みたいと思います。



厚生労働省パッケージ事業 「生き活き興起雇用創出大作戦！」

健康づくり 公開セミナー 全員参加でワークショップ

公開セミナー“健康づくり”を開催しました

12月15日(土)に開催した「生き活き興起雇用創出大作戦！」公開セミナー“健康づくり”は、80名の参加者により熱い議論が交わされました。「竹田だからできる！市民が主役の健康づくりとその実践」をテーマとし、NPO法人ヘルス・フィットネス・フォーラム代表、松元義人氏による基調講演「竹田市のオリジナリティを考える！」のほか、パッケージ事業「健康づくり分野」、「竹田ヘルスフィットネス」の取り組みなどの事例発表がありました。100人討論会では、(株)農都共生総合研究所代表取締役 川辺亮氏によりワークショップ形式で、それぞれの立場から「語り合いと分かち合い」として活発な議論が行われました。豊かな地域資源(温泉・食育・自然)を活かした竹田ならではの「健康づくり」を進める上で、中心となる担い手や

指導者の育成(コミュニティインストラクター)が求められており、職業としての健康運動指導者等を育成し、組織化を図ることや、他組織との連携、行政の積極的な支援が必要であるという、共通認識を持つことができました。

※当日の様子につきましては、ホームページをご覧ください。

第7回 合同企業面接相談会を開催 ～求職者・参加企業募集中！～

第7回合同企業面接相談会を次のとおり開催します。地域企業と求職者のマッチングの場として福祉、医療、介護分野のほか、一般の企業の参加により合同企業面接相談会を開催します。多くの地元企業と面接や就職相談ができる機会を利用してみませんか？

企業にとっても人材確保の場となります。開催要領や参加企業など詳細は、ホームページ、新聞折り込みチラシ等でお知らせします。I・Uターンで竹田市での就職をお考えの方にも是非お伝えください。

開催日時：1月19日(土) 13:00～15:30

開催場所：竹田市総合社会福祉センター

内 容：合同企業面接相談会、各種相談コーナー



↑ 公開セミナーの様子

直入のINRI墓碑のことは以前にお伝えした。ところが、文字こそ無いものの、これにそっくりの石製のT十字が宮砥の籠目権現にある。そのT十字は、上下が逆になった状態で、滝のように流れ出す水の出口に祀られている。十字には縦線が入っており、さらに、その中ほどに別の十字が浮き彫りにされている。(写真①奥上)

そして、この十字の前には、高さ30センチほどの人物が、守護神のように立っている。その風貌は、古代ギリシヤの戦士のような。(写真①中央) 髪は長く、ヒゲのある顔の彫りは深い。まるで、最初から外国人を模して彫られたのではないかと思うほどである。この左側には半円状の石の台座が残っていて、そこには、なぜか漢字で「神」と彫られた石の破片

が無造作に転がっている。奇妙な石像は、もう一つある。その像は、左右に笑みをたたえた女性が目立つている。真ん中の人物は男性で、鼻は欠けているが、鼻の下とあごにヒゲを蓄えている。眉は太く、目は大きい上に、外国人のように奥まっており、髪は額の上まである。しかも、謎の四本足の動物の上に立っている。これもまた普通の仏像には見えない。着ている衣も昔のヨーロッパの衣服のようだ。

ある人の話では、「昔、この周辺の新妻は、権現様の水に打たれて身を清める習慣があった」と言う。そうであったならば、T十字の前で身を清めるその光景は、キリスト教の洗礼の姿にも似ているが、これを裏付けるように、九重野や陽目にはキリシタン墓がいくつも見られることが

興味深い。

もう一つの興味深い話は、この近くで水晶が産出されていたことだ。水晶は、南蛮人宣教師が日本で探し求めていた重要な資源の一つである。なぜなら、水晶で作られたロザリオやコンタツによって、信者を容易に獲得することができたからだ。実際に、竹田で捕縛された信者の信心道具の中に水晶があったという記録もある。籠目権現とは、何ともミステリアスな場所である。

ザビエルの末裔が語る

城下町の稲荷の正体

次に、直入編後編で、ザビエルの末裔であるルイス・フォンテス氏(写真②・③)をご紹介したが、彼が城下町の稲荷について述べたことを、次のとおりご紹介する。

「稲荷が五角形をしているのは、5という数字がキリスト教では極めて重要な意味を持つからだ。特に五角形の上の三角に当たる部分は、教義の三位一体(父と子と聖霊)を表わしている。この五角形の稲荷は、中世におけるイエズス会が教会建築に好んで使ったバロック風ゴシック建築様式を取り入れている。しかし、当時の日本人はその形を知らなかった。これら稲荷を掘る際には、イエズス会の宣教師がデザインを指導しているはずである。したがって、五角形の稲荷は間違いなく、本来、キリシタンの礼拝堂として掘られたものであると断言してよい」というものだった。

さて、フォンテス氏の言葉をどう解釈するかは各人の自由である。しかし、ザビエルの末裔であり、現役のイエズス会神父である彼が断言したように、「稲荷が本来はキリシタン礼拝堂」であったなら、それはまさにミステリアスである。

権現様として祀られたT十字と不思議な石像

ミステリアス! 竹田キリシタン⑥

〔宮砥編〕

宮砥九重野にある権現様には、朽網と同じような石製のT十字が祀られている。そして、その前には古代ギリシヤの戦士を思わせるような石像が、まるでT十字を守るように佇んでいた。

また、ザビエルの末裔が断言した五角形の稲荷の正体とは何か。

参考・キリスト教と五角形の関連性について
2012年10月8日放送 NHK「シリウス世界遺産100」「チェコ・ゼレナー・ホラの巡礼聖堂」

①権現様として祀られた十字架と
不思議な石像 (宮砥・九重野)



「制作・竹田市総合まちづくりセンター」

★新春!ミステリアスクイズ

約50年前に岡城跡付近で偶然発見された
キリシタン遺物の謎に迫る「ミステリアス!
竹田キリシタン」第1回のタイトルは何か?

ヒント

謎が謎を呼ぶ「聖○○○の石像」

ハガキの裏に答えを明記のうえ、下記まで送ってください。正解者の中から抽選で竹田市推薦図書「ザビエルコード」(甲山堅・著・/eブックランド社)を5名の皆様に差し上げます。

①クイズの答え ②住所 ③氏名 ④電話番号・メールアドレス ⑤連載の感想
〒878-8555 竹田市役所 竹田市総合まちづくりセンター

「新春!ミステリアスクイズ」係 (応募締切/2013年1月15日(火)消印有効)

◎竹田市総合まちづくりセンター ☎0974-63-1111(内線291)



③ザビエルの末裔
ルイス・フォンテス氏



②興味深そうにサンチャゴの鐘を見つめる
フォンテス氏



何事にも積極的に参加する生徒

今月の学び舎 竹田市立竹田南部中学校

「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」「失礼します」と、朝から校舎内のあちこちから大きな声が聞こえてきます。これは、朝の学活における挨拶の練習です。「練習しないといけないのか」と言われそうですが、これをするに比べて、その後の校舎内での清々しい挨拶へと変身していきませぬ。それも一度挨拶したからそれで終わりではありません。会う度に大きな声で挨拶をしましす。外部から来られた人も最初

は戸惑っています。その声に呼応して大きな声で挨拶をしてくれます。そして、次からは自ら挨拶をするようになっていきます。この光景は、とても気持ちの良いものです。ただ、この光景は、学校内での出来事です。学校を出てしまうと、この清々しい挨拶も少なくなってしまう。願わくは、学校外でもこの清々しい挨拶があちこちで聞かれる、地域全体として「挨拶のできる街」になってくれればと思います。

また、本校では、11月に文化祭が開催されますが、とても見応えがあります。学年劇では4月当初から取り組んできた、総合的な学習の時間の取組の集大成として1時間ものの劇を披露します。内容も様々で、平和・人権・環境・福祉といった問題についてです。役者も本格的なメイクをし、衣装も揃えます。さらに、照明も調光器を使った本格的なものです。そして、もう一つの見物が学級合唱です。ベストクラス賞をめざして、帰りの学活の時間を延長して練習してきた曲を披露します。本年度は、さらに、初めて学年合唱に変わる全校合唱を披露しました。『瀧廉太郎を偲ぶ音楽祭』でも一置かれた歌声を今度は全校生徒で『大地讃頌』を歌って観客を魅了しました。



↑文化祭で発表される学年劇



↑全校生徒で歌う「大地讃頌」

このように、本校では何事にも積極的に参加する生徒が育っています。一度、本校を訪れてみてください。とりわけ、来年度の文化祭を見に来てくださ

(工藤 賢明)

もんぶくろ博物館

87

直指流は、江戸時代初期に生まれた古流剣術の流派である。流祖は丹波国の山中平内重政であり、合戦などで戦う実戦剣術として確立された。

二世となる長谷川十郎左衛門紀隆は平内重政の門弟として修業を積み達人となり、直指流は広く世に知られるようになった。後に摂津麻田藩(大阪府豊中市)などで指南役を務めた後、大阪に住み岡藩の初代堀加治衛門に伝授し岡藩へ伝承された。

岡藩では、剣術流派として抜刀流、以心流、高直流などがあつたが堀家によって直指流が代々受け継がれ、幕末には嫡流の堀加治衛門が道場の指南役を務めていた。

翻つて安政3年(1857)、土佐藩の足軽岡田以蔵は師である武市瑞山に從つて、江戸で桃井春蔵の鏡心明智流に学び、腕を磨いていた。そして万延元年(1860)、さらに腕を磨くため中国

岡藩の剣豪 直指流指南 堀 加治衛門

九州で武術修行の旅に出て福岡、秋月、久留米を経て豊後に入る。

順調に進んでいた剣術修行の旅であつたが、岡藩の直指流道場で加治衛門に出会うと、武市と別れ以蔵だけ翌年まで留まつて剣術を学んだ。

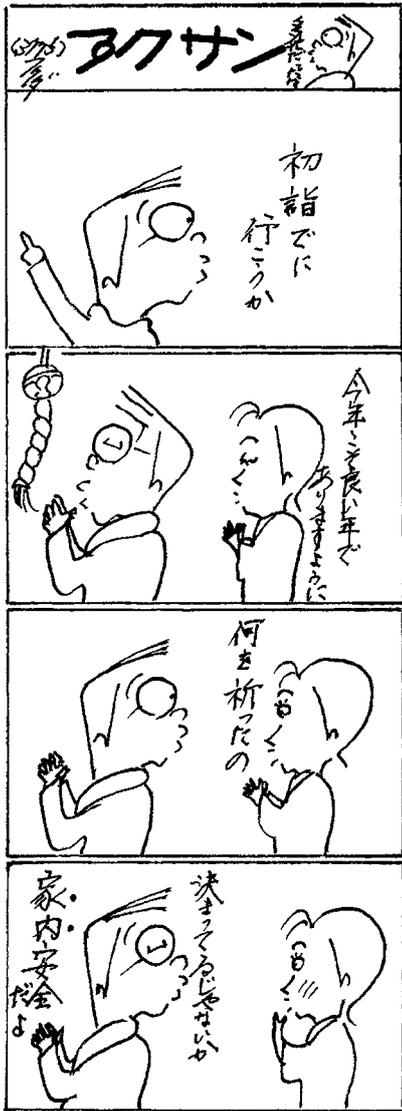
その後土佐へ帰り武市の土佐勤王党に加入。文久2年(1862)に京へ入り勝海舟の護衛役も務めたが町奉行や与力、同志を次々に暗殺し、人斬り以蔵として一躍有名となり、小説では司馬遼太郎の著書『人斬り以蔵』の主人公にもなる。このように岡藩の加治衛門の伝えた剣法が間接的ではあるが意外な場面で歴史を刻むこととなった。

なお、天明7年間の岡藩城下家中図では旧竹田小学校近くに屋敷が記され、170石の家禄とある。

井上 隆

参考文献

『人斬り以蔵』司馬遼太郎
『竹田奇聞』岡本香村



新刊のご案内

【一般の本】

- ・64(文芸春秋)
- ・無花果とムーン(角川書店)
- ・千年鈴虫(祥伝社)
- ・空の拳(日本経済新聞社)
- ・スリジエセンター1991(講談社)
- ・千駄木の漱石(筑摩書房)
- ・新幹線お掃除の天使たち(あさ出版)
- ・おしゃれさんのすっきりキッチン(学研パブリッシング)
- ・大人になったら、着たい服 秋冬2(ナチュリラ別冊)(主婦と生活社)

横山 秀夫
桜庭 一樹
谷村 志穂
角田 光代
海堂 尊
森 まゆみ
遠藤 功

【子どもの本】

- ・てくとこずんずん(集英社) マーガレット・ワイズ・ブラウン
 - ・クマのパディントン(理論社) マイケル・ボンド
 - ・ちょっとだけまいご(BL出版) クリス・ホートン
 - ・ゆき いちばんのり(ちいさながくのとも)(福音館書店) 杉田比呂美
 - ・ゆめうりふくろう(くるしま童話名作選3)(幻冬舎ルネッサンス) 久留島武彦
- 他 35 冊ほど入りました。

あけましておめでとうございます。
今年もどうぞよろしくお願ひいたします。
1月は4日(金)から開館しています。暖かい図書館に
どうぞお越しください。お待ちしております。



大人の本

「聞く力」

(阿川佐和子/文芸春秋)

聞き上手になれば、毎日が楽しくなる! インタビューが苦手だった著者が、1000人近い出会い、30回以上のお見合いで掴んだコミュニケーション術を披露する大好評の1冊です。頑固オヤジから普通の小学生までつい本音を語ってしまうのは何故か? 心を開く35のヒントをどうぞ!

司書のおすすめ

子どもの本

「ムーミン村」

(俳句 溝口博子 絵 ザ・キャビンカンパニー/文学の森)

楽しい「ザ・キャビンカンパニー」の絵に載せて「溝口博子」さんの俳句が活きています。子どもが大好きだった溝口さんが小さな子どもも絵を見て興味を持ってもらえるようにと考えてつくられたのだそうです。ちっちゃくてとっても可愛い絵本仕立ての句集です。
～ホルン吹くムーミン村に春を呼ぶ～



今月の読み聞かせ

- ブックスタート 1月16日(水) 14:00～ (竹田市総合社会福祉センター)
- おはなしルーム 1月9日(水) 13:20～14:00 (竹田幼稚園えほんのへや)
- おはなしルーム 1月10日(木) 14:00～14:30 (南部幼稚園)
- おはなしのへや 毎週火曜日 10:30～11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)

誕生おめでとう

11 月生まれ (親・自治会)

図書館のお知らせ

1月

- 竹田市立図書館 TEL・FAX63-1048
- 荻図書館(荻みらい館内) TEL・FAX68-2200
- 久住図書館 TEL76-0717・FAX76-0724
- 直入図書館 TEL75-2240・FAX75-2231

1 月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

※カレンダー中の白抜きの日が休館日です。

訂正とお詫び

広報たけた12月号「加速するTOP運動」の記事の中で、不適切な表現がありました。
6頁32行目「残念ながら現在市内に竹材屋はないが、設備を整えば、」の削除をお願い致します。
市内関係業者及び関係者の皆様にご迷惑をお掛け致しましたこと、深くお詫び申し上げます。誠に申し訳ございません。

竹田市

保健
だより

健康一直線

私はひとりじゃない。

竹田市では、がんによって毎年約1200人の方が亡くなっています。今この時も多くの方ががんと向き合い闘いながら生活を続けていることも忘れてはなりません。今回は、がん患者やその家族の方が、サポーターとともに交流を続けながら、自然なかたちでがんと向き合っている「サロン ぴお〜ね」をご紹介します。

がんと向き合うきっかけが見つかる「サロン」がある

豊肥圏域ではがんの治療に大分市などの遠方の病院まで通う方も多く、また、患者さん同士集う場がない状況でした。

そんな中、保健所で開催した『がん患者交流会』をきっかけに「同じ病気と闘う仲間ともしっかりと話したい、また会いたい」という声がたくさん聞かれました。そこで、平成22年度に患者さん・ご家族、そして医療職などのサポーターを中心とした交流会『サロン ぴお〜ね』の活動がスタートしました。

辛かったことや人の温かさを感じたこと等、これまでの体験談だけではなく、日常のちょっとした出来事や雑談も交え、楽しい時間を過ごしています。

しかし、患者さんの中には「病気を人に知られたくない、交流

したい気持ちはあるけどまだ自分の話はしたくない」という方もいます。気持ちが向かない時は無理をする必要はありません。「話したい人が話したい時に話そうね、話したくないことは話さなくていいんだよ」そんな雰囲気づくりを大事にしています。

同じ病気の仲間と話したくなつた時、勇気を出して一歩を踏み出そうとする時に心の拠り所として、いつでも温かく迎えられる場所でありたいと願っています。

参加者の声をご紹介します

「不安」をわかってほしい

がん告知を受けたほとんどの方が、「まさか自分が!」と思うそうです。私も同じ思いでした。そんな私でも、入院中は主治医はじめ病院のスタッフの方に励まされ、「がんに負けてた

まるか」と病と闘っていく覚悟を奮い立たせていました。

しかし、



病状が安定し退院したとたんに不安が増してきました。依然として回復しない体調の中、がんが再発するのではないか、治療費は足りるだろうか、私だけでなく家族も同じ不安に襲われたことでしょうか。術後5年以上も補助治療が必要な方がいることを耳にするだけで、気持ちのほけ口が見つからない日々を送っていた私に、『サロン ぴお〜ね』への参加を促してくれた方が現れました。

最初は気乗りがしないまま参加したサロンでしたが、日頃の不安を口に出しただけで少しだけ安心できた気がしました。後

で聞いたところ家族も同じ気持ちだったようです。考えてみれば、私が家で暗い顔をしていたら家族もどう接したらよいか分からず困っていたことでしょう。今、多くの方と『知り合い、互いに話を聞き合う中で、私はすっかり落ち着きを取り戻し穏やかな暮らしを送っています。

サロンにはがんと発症して間もない方から数10年を経過した方もいます。お互いを必要としていることを感じながら通っているのです。

がんを患ってから、家族は「本心を書いてほしい」と、医療スタッフは「何でも伝えてほしい」と言ってくれますが、なかなかうまく伝えきることができません。周りの気遣いに逆に一人で悩んでしまう人もいます。

がんを患った皆さん、一度サロンに来て、体験者やサポーターにあなたの不安を話してみませんか。きっとあなたが一人ではないことが分かることでしょう。

【会場】大久保病院（久住町栢木）
【日程】平成25年1月20日（日）、
3月3日（日） 午前10時〜12時

●お問い合わせ

豊肥保健所 地域保健課
☎0974-2210162

今月の食育レシピ



かんてんよ 寒天寄せ

おせち料理をもっとおいしく!

〈材料〉流し缶1缶分/8人分

- 卵……………1個
- かにかまぼこ……………3本
- 小ねぎ……………3本程度
- 粉寒天……………4g
- 冷めだし汁……………500cc
- 薄口しょうゆ……………小さじ1
- 塩……………小さじ1/2
- みりん……………小さじ1

作り方

1. 卵は割りほぐす。かにかまは1cm幅に切ってほぐす。小ねぎは小口切りにする。
2. 鍋に粉寒天とだし汁を入れ火にかけ、沸騰したら2分間かき混ぜながら煮る。調味料を加える。
3. かにかまと小ねぎを入れ、卵を細くゆっくり流し込んでかき玉状にして火を止める。水で濡らした容器に流し込み、粗熱をとり冷やし固める。
4. 切り分けて盛り付ける。

岡城遺産 17

岡藩教育の基礎を築く

八代藩主・中川久貞(Ⅱ)

なかがわひささだ

久貞は、度重なる水害、地震、火災による大打撃から立ち上がるため財政再建に取り組み一方、他藩よりも早く藩士の子弟の教育にも熱心に取り組んでいます。

まず、関幸輔が学問所として開いた輔仁堂に替えて、安永5年(1776)に藩校由学館として杉谷に学舎が設けられました。天明2年(1782)12月に伊豆坂に移築されています。有為な人材を育成して藩政の実をあげ、藩内外の情勢に応じる体制を確立するために設立した藩校では、出席日数が目標に達成しない者で、理由なく欠席した者は処罰をされました。また、天明6年(1786)には、武芸稽古所として鷹匠町に経武館が建てられました。さらに、翌年には、弥五兵衛門坂下に窮民養生所として博濟館と呼ばれる医学校が設立され、のちに『豊後国志』の編纂を任されることになる唐橋君山(世濟)が教授となりました。君山は、岡藩に侍医として召し抱え



↑八代藩主・中川久貞公墓 (三代藩主久清と同じ儒式墓)

られた儒学者です。教授陣には、藩内外から優秀な指導者が集められ、質の高い教育が実践されてきました。明和8年(1771)の大火災から城の再建が図ら

れ、8年後の安永8年(1779)に西の丸御殿の普請が完了しています。さらに、本丸三階櫓(天守)と大手門に鯉が上げられ、再建が着実に進められたようです。ただし、本丸御殿が再建された記事がないことから、西御郭が居住空間となり政務が執り行われたと思われま。城下町では、寛政元年(1789)6月に山川吉田家より出火、12月には下本町より出火、城内外家中屋敷の大半が焼失しました。このため、寛政2年には、城下町の建物、屋根を瓦葺きにするように命じられています。久貞は、宝暦10年(1760)37歳の頃から積気(腹部臓器の伸展、けいれんなど)をおこす発作と痔疾を患い、参勤の延期願いを幕府に提出しています。2年間は、岡城には帰れませんでした。宝暦14年に江戸詰めになりますが、明和4年(1767)には、歩行に杖を必要とするようになりま。このため、安永5年(1776)に帰城するまでの12年間は江戸に滞在することになりました。翌年、江戸へ向かい逝去するまでは、若殿様が代役をしています。大災害に見舞われていた時期であるにもかかわらず、持病を理由に滞府期間を長く、在城期間は一年としていたことは、何らかの意図があったのでしょうか。

未曾有の災害、藩財政の再建に立ち向かい、教育環境の基礎を築いた八代藩主久貞は、寛政2年(1790)5月20日、江戸屋敷にて67歳で逝去されました。6月2日に江戸を出棺、14日に岡に到着しました。葬儀は17日に碧雲寺で行われ、墓所は岡城の南にある小富士山の山頂に儒葬されました。(佐伯 治)

歴史資料館

☎ 63-1923

〔開館時間〕 9:00 ~ 17:00

〔休館日〕 月曜日、祝日の翌日

(月曜日が祝日の場合は開館)

○特別展 (2階展示室B)

歴史資料館特別展 中川秀成没後 400年『岡藩誕生~400年前の国づくり~』(仮) 9:00-17:00 (1/25(金)~3/10(日))

岡藩初代藩主中川秀成が死去してから400年の今年度、竹田市の基礎を築いた秀成の藩建設を、時代背景、それを取り巻く人間関係を中心に紹介します。

また、中川神社所蔵の中川氏三代(清秀、秀政、秀成)の御神像を特別出品します。他にも400年前の貴重な資料を展示します。この機会にぜひご覧ください。

※第2、4日曜日14時からは資料館職員による展示解説を行います。特別展期間中は、入館料は無料。この機会にぜひ資料館に足をお運びください。

特別講演会

「戦国時代の直入郡—豊薩戦争前後を中心に」

講師 松原勝也氏(大分県立先哲史料館史料専門員)

日時 2月11日(月・祝) 13:30 ~ 15:00(予定)

会場 市民ギャラリー水琴館 ※聴講無料

○常設企画展 (2階展示室B)

・『城下町竹田と近代南画家たち』 ~1/20(日)まで

・『城下町の至宝—竹田、直入、竹邨—』

1/25(金)~3/10(日)

※1月22~24日は特別展開催に伴う展示替えのため臨時休館します。

ご迷惑をお掛けしますが、ご了承ください。

市民ギャラリー水琴館

☎ 63-2200

〔開館時間〕 9:00 ~ 17:00

〔休館日〕 月曜日、祝日の翌日

(月曜日が祝日の場合は開館)

○『第12回我がまち竹田写真展』 1/5(土)~1/20(日)

(松岡興司 ☎ 63-3891)

○『豊後刀展示』 1/22(火)~1/27(日)

(豊後刀愛刀会 ☎ 090-4989-1749)

○『退職者教員写真展』 1/29(火)午後~2/10(日)

(大塚邦彦 ☎ 090-7452-0306)

※1月4日(金)は展示替えのため臨時休館します。ご迷惑をお掛けしますが、よろしくご了承ください。

※なお、展示内容の詳細を知りたい方は、申込者へ直接お電話ください。



郷土の植物

(286)

阿孫 久見

第94回

イチリンソウ (キンポウゲ科)

低山地の草地や林縁・林内の半陰地の傾斜地を好む高さ25センチほどの多年草です。根茎は白く多肉質で地下を横にはわせて増えるので、しばしば小群落をつくります。

上部につく茎葉は3個が輪生する総包葉で三角状卵形です。形は3出2回羽状でふちは細かく裂けています。小葉は長さ7センチ、幅が6センチほどです。

春から初夏の頃、直立する茎頂に1個の淡紅色を帯びた径4センチほどの白色の花を咲か

せます。花卉に見えるのはがく片が変化したもので普通5〜6個がついています。

茎に1個だけ花を咲かせるので「輪草の名があります。

竹田では山の道沿いや林縁、田んぼのまわりなどで観察されますが、道路の拡幅や規模の大きい圃場整備などで、その個体は急激に減少しています。

花期は4月から5月です。

すくすく 1歳



平成24年1月生まれ

誕生日 親
(地区・自治会)



後藤ミユキさん (羽恵)

11月30日に後藤ミユキさんがめでたく100歳を迎えました。

家では農業(水稲や野菜栽培など)に取り組み、仕事が「趣味」でよく働いていたそうです。長生きの秘訣は「好き嫌がなく何でもたべることです」と話すミユキさん。いつまでもお元気で!

アッパレ! 100歳



尼子シズ子さん (次倉中央)

12月15日に尼子シズ子さんがめでたく100歳を迎えました。今も自分のこと(調理・掃除・洗濯)は自分ですることが信条のシズ子さん。長生きの秘訣は「毎朝、歩いて御大師様と薬師様の掃除に出かけお参りをすることです」。いつまでもお元気で!

※締切りの都合で12月末生まれの方は次号でご紹介します。

年金

新成人のみなさん おめでとうございます 【20歳になったら国民年金】

国内に居住する20歳以上60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、国民年金の保険料を納めることになります。

国民年金(基礎年金)3つのメリット

1. 老後を支えます …… **老齢基礎年金**
2. 病気やけがで障害の状態になったときに支えます …… **障害基礎年金**
3. 加入者が亡くなったとき、子のある配偶者、子を支えます …… **遺族基礎年金**

世代と世代の支え合いの仲間入り

公的年金制度は、現役世代が納める保険料で高齢者の方の年金を負担するという「世代と世代の支え合い」が基本です。

※20歳になった時の国民年金の手続きについては年金事務所までお問い合わせください。

●お問い合わせ 日本年金機構 大分年金事務所
☎097-552-1211

消費生活相談

消費生活相談窓口からの注意喚起

- 留学あっせんサービス利用時の注意点 -

留学や海外語学研修等の手続きをサポートする留学あっせんサービスに関する相談が増えています。

急かされて契約してしまい、解約を申し出ると高額な解約料を請求された。約束のサービスが提供されない、など様々なトラブルが寄せられています。留学等のあっせんサービスを利用する際は、複数の事業者を比較検討し、サービス内容等をよく確認した上で慎重に契約をしましょう。

●お問い合わせ

- ◎竹田市市民課窓口(消費生活相談)
8:30～17:00 ☎63-4834(月～金・平日のみ)
- ◎大分県消費生活・男女共同参画プラザ(アイネス)
☎097-534-0999

講座

竹田市健康一直線

糖尿病予防講座に参加しませんか？

心筋梗塞・脳梗塞・透析などの重篤な状態につながる糖尿病の重症化予防のため「糖尿病予防講座」を開催します。糖尿病はその病態を正しく理解し、早い段階から生活習慣を改善して予防に取り組むことで「健康長寿」も可能な病気です。

1. 日時・内容 3回シリーズです。

○第1回(公開講座)

「なるほど納得!糖尿病の基礎知識」～まずは病気を知って、向き合おう～

1月11日(金) 13:30～

糖尿病療養指導士と一緒に糖尿病の基礎知識を学習します。1回目の公開講座のみの参加も可能です(この場合、事前申込みは不要です)

○第2回(申込み必要)

「糖尿病の食事療法」～糖尿病予防は、毎日の「食事」から～

1月25日(金) 9:00～

食推と一緒に糖尿病の食事方法について学習します。体験学習や食事の試食もあります。

○第3回(申込み必要)

「運動の効果」～自分にあった、運動を見つけよう～
2月22日(金) 13:30～

理学療法士やトレーナーと一緒に自分にあった運動方法を学習します。腰や膝が痛い人にもオススメです。

2. 場所 竹田市総合社会福祉センター

3. 参加料 無料

●お申込み・お問い合わせ

竹田市健康増進課 ☎63-4810 FAX 64-9150

水道

水道管凍結防止のお知らせ

寒冷期となりました。水道管は、気温がマイナス3℃以下になると破裂したり、凍結して水が出なくなります。毎年この時期に、水道管の破裂事故が多く発生しています。

水が出ない等の異常がありましたら、メーターより宅内側にある副止水栓を止めて、指定給水装置工事業者に修理を依頼しましょう。副止水栓のない家庭は、修理の時、必ず取り付けてください。修理の経費については使用者負担となります。

○水道管にも冬じたくを!

気温が低い日は水道管の凍結防止のため、水道管にも防寒対策を行ってください。

〔ご家庭でできる防寒対策〕

水道管が直接外気に触れないよう、保温材を巻きつけ、その上からヒモでしばって固定し、保温材が濡れないようにビニールテープ等で下からすきまなく重ねて巻きまわします。※保温材は、市販されているものの他に、毛布・発泡スチロール等ご家庭にあるものでも代用できます。

●お問い合わせ 竹田市水道課 ☎63-1046

シンポジウム

めじろん共創応援基金設立記念シンポジウム

日時 1月25日(金) 13:00～17:00

会場 アイネス2階大会議室(大分市東春日町1-1)

内容 ファンドレイジング(民間非営利団体が活動のために必要となる資金に関する)フォーラム・シンポジウム

対象 社会貢献活動に関心のある企業・団体・個人

講師 日本ファンドレイジング協会事務局長 徳永洋子氏、東京おもちゃ美術館館長 多田千尋氏他

●お申込み・お問い合わせ

一般財団法人おおいだ共創基金(☎097-556-3116)、大分県消費生活・男女共同参画プラザ県民活動支援室(☎097-534-2052)

料理教室

食物アレルギー(卵・牛乳・小麦)の子どもをもつ家族のための料理教室

日時 1月20日(日) 10:00～13:00(受付9:30～)
場所 竹田市総合社会福祉センター保健指導室・調理室

内容 代替食についての話、調理実習、相談会

対象 食物アレルギーの子どもをもつ家族

募集人員 先着15名 ※参加無料

持ち物 米0.5合、エプロン、三角巾(バンダナ)、筆記用具

- 応募方法** 竹田市健康増進課(☎ 63-4810〔堀田・徳永〕)に、電話でお申し込みください。締切りは1月11日(金)まで
- その他** 託児サービス有り。ご希望の方はお申込み時にお知らせください。ご利用の場合、お子さまのお弁当をご持参ください。

給食

学校給食共同調理場の給食物資納入業者募集

竹田中央学校給食共同調理場及び久住、直入学校給食共同調理場では、平成25年度学校給食用物資納入業者(野菜、果物、農産物加工品、精肉、地場産物等)の募集をします。

- ・納入希望者は、指名願いを各調理場に提出してください。用紙は下記の各調理場に指定のものを備えています。
- *給食物資の納入には、一定の基準規格(納入時間、市内産・国内産、生産地記載)等がありますので、詳細は各調理場へお問い合わせください。
- *25年度から2年有効

受付期限 平成25年1月11日(金)～1月25日(金)

●お問い合わせ・ご提出先

- 竹田中央学校給食共同調理場 ☎ 63-1170
久住学校給食共同調理場 ☎ 76-1157
直入学校給食共同調理場 ☎ 75-2270

相談

労働なんでも相談

- 日時** 1月10日(木) 11:00～15:00
場所 大分県竹田総合庁舎 21会議室(山手)
対象 中小企業等の労働者・使用者
相談内容 労働問題全般に関する事
相談方法 来場または電話による相談
※相談料無料、秘密厳守、予約不要
※電話によるご相談 ☎ 097-532-3040

- お問い合わせ 大分県労政・相談情報センター
労働専用ダイヤル(フリーダイヤル) 0120-601-540
携帯・公衆電話からは ☎ 097-532-3040

大分県臨床心理士会 第14回こころの健康電話相談

どこに相談したらいいのか、心配事や悩み事のかかえている方、ひとりで悩んでいませんか? 経験豊かな臨床心理士がお話をうかがいます。

- 日時** 1月27日(日) 9:00～17:00
電話番号 0977-27-7060

保育園・放課後児童クラブ

平成25年度竹田市認可保育園(所)入所及び放課後児童クラブ利用の申込み受付について

平成25年度の認可保育園(所)への入所申込み受付及び放課後児童クラブの利用申込み受付をそれぞれ行います。

保育園の申込書類は福祉事務所、各支所いきいき市民課及び各保育所に、放課後児童クラブの申込書類は福祉事務所、各支所いきいき市民課及び各放課後児童クラブにあります。

受付期間 ※締切日に注意ください

- 保育園(所) 1月4日(金)～31日(木)
- 放課後児童クラブ 1月4日(金)～22日(火)

詳しくは班回覧の案内チラシをご覧ください。

●お問い合わせ

- 竹田市福祉事務所子育て支援係 ☎ 63-4811
荻支所いきいき市民課 ☎ 68-2211
久住支所いきいき市民課 ☎ 76-1111
直入支所いきいき市民課 ☎ 75-2211

福祉

点訳・音訳奉仕者養成講習会受講者募集

点訳奉仕者養成講習会：毎週金曜日(定員15名程度)

音訳奉仕者養成講習会：毎週火曜日(定員20名程度)

日程 平成25年4月～平成26年3月10:00～12:00
(各講習会延べ40回程度)

会場 大分県点字図書館 ※受講料無料
〒870-0043 大分市中島東1-2-28

応募条件 原則として毎回受講可能な方、パソコンをお持ちで簡単な操作ができる方、講習会終了後はボランティアとして、継続して点字図書館における点字図書・録音図書の製作に協力できる方

申込方法 往復ハガキに希望講習会名(点訳・音訳のいずれか)、住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、大分県点字図書館まで郵送してください。平成25年2月15日(金)必着

- お問い合わせ 大分県点字図書館 ☎ 097-538-0399

ご協力ありがとうございました

日本赤十字社竹田市地区奉仕団では、12月1日(土)の歳末助け合いチャリティーショー会場前で「NHK海外たすけあい」募金活動を行いました。たくさんの市民の皆さんのご協力で当日は計59,540円の募金が集まりました。

寄付していただいた募金は、世界各地で多発する自然災害や武力紛争による犠牲者の緊急救援事業などに利用される「NHK海外たすけあい」に寄付させていただきました。ご協力ありがとうございました。

竹田市のごよみ 1月 2013年

日	SUN	月	MON	火	TUE	水	WED	木	THU	金	FRI	土	SAT																											
竹田の情報番組 『ラジオミュージアム たけた』 FM大分☆竹田 81.8 MHz 毎週水曜日 15:00～15:55 竹田の楽しみ方を発信中!		(荻地域) 農業用廃プラスチック 回収日 日時: 1月16日(水)・17日(木) 9:00～15:00 場所: 荻堆肥センター 回収するもの: ハウスの農業 用ビニール、農業用のマルチ 資材、ラップサイレージ、肥料 袋(ビニール)、育苗用ポット、 農薬のプラスチック製空容器 など		1 元旦 ・2013年新春歩こう会 6:00スタート(荻公民館～高鼻 公園(荻町馬背野))◎荻公民館 ☎68-2025 ・元旦歩こう会 (そうそうの丘 7:00集合)※1 ・第36回相良慶隆杯竹田元旦 マラソン大会 10:00開会 (竹田市総合運動公園陸上競技場) ・おはなしのへや 10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや) ・初詣 12:00～ (塩津清人記念能舞台)		2 ・竹田市レクリエーション 協会「新春たこあげ大会」 9:00開会(竹田市総合運 動公園)		3 ・歴史資料館常設展常設展 『城下町竹田と近代南画家 たち』9:00-17:00 (～1/20(水)) ・平成25年竹田市新年互 礼会 12:00-14:00 (竹田市総合社会福祉セ ンター)		4 ・おはなしのへや 10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや) ・こころの健康相談 (竹田古町会場) 13:30-15:30 (☎63-3346) ・第1回農業委員会総会 13:30-17:00(本庁3階委員 会室) ・荻地域新年会(新年を祝う会) 15:00～※会費1,000円 (荻公民館2階会議室)		5 ・市民ギャラリー水琴館 『第12回我がまち竹田 写真展』9:00-17:00 (1/5(出)～20(日))		6 ・荻の里温泉全館休館日		7 ・おはなしのへや 10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや) 12:00-17:00 ・こころの健康相談 (竹田古町会場) 13:30-15:30 (☎63-3346) ・第1回農業委員会総会 13:30-17:00(本庁3階委員 会室) ・荻地域新年会(新年を祝う会) 15:00～※会費1,000円 (荻公民館2階会議室)		8 ・おはなしのへや 10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや) 12:00-17:00 ・こころの健康相談 (竹田古町会場) 13:30-15:30 (☎63-3346) ・「大分県立芸術緑丘高等 学校 芸術選抜展・竹田」 10:00～16:00(御客屋敷) 1/9(水)～3/7(休)まで		9 ・おはなしのへや 10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや) 12:00-17:00 ・こころの健康相談 (竹田古町会場) 13:30-15:30 (☎63-3346) ・「大分県立芸術緑丘高等 学校 芸術選抜展・竹田」 10:00～16:00(御客屋敷) 1/9(水)～3/7(休)まで		10 ・こころの健康相談 13:30-15:30(荻福祉健康 エリア): 要予約(☎63- 3346) ・おはなしのへや 14:00-14:30(南部幼稚園) ・竹田温泉「花水月」休館日		11 ・おもてなしミュージアム 13:00～(岡城跡駐車場) ※要予約:市文化財課 ☎63-4818 ・久住地域新年を祝う会 18:00-21:00(久住公民 館機能回復訓練室)		12 ・豊肥子牛市場 (9:30セリ開始) ・童謡と絵本の会 10:00-11:30(佐藤義美 記念館(このこのおうち))		13 ・歩こう会「扇森神社初参り」 (JR 豊後竹田駅9:30集合) ※1 ・平成25年竹田市成人式 13:00～(久住公民館)		14 成人の日 ・荻の里温泉全館休館日		15 ・おはなしのへや 10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや) ・大分県福祉人材センター主催 「福祉のしごと出張相談」 13:30-15:30(竹田市総 合社会福祉センター)		16 ・温泉療養文化館「御前湯」休館日 ・年金出張相談 10:00-15:00 (竹田市高齢者いきいき交流センター) ・3・6・12か月原健診 (3か月) 13:00-13:20 受付 (6か月・12か月) 13:30-13:40 受付 (竹田市総合社会福祉センター) ・大分県行政書士会無料相談会 13:00-16:00(大分県行政書士会 (大分市))◎大分県行政書士会 事務局 ☎097-537-7089 ・こころの健康相談 13:30-15:30 (荻入保健福祉センター) ※要予約(☎63-3346) ・ブックスタート 14:00～ (竹田市総合社会福祉センター)		17 ・竹田温泉「花水月」休館日		18 ・心の病を考える地域学習会 13:00-16:00(竹田市総 合社会福祉センター) (☎竹田やまなみ会 ☎090-9725-5492)		19 食育の日 ・第7回合同企業面接相談会 13:00-15:30(竹田市総 合社会福祉センター) ・第35回川合尚武旗竹田職 域・クラブ駅伝競走大会 13:30開会(竹田市総合運 動公園陸上競技場)

※行政相談に関するお問い合わせは、行政相談委員まで(小河晴義 ☎62-3662、太田正一 ☎68-2480、渡辺善照 ☎77-2067、斉藤義昭 ☎75-2692)

20

- ・消防特別点検 8:00～(竹田市総合運動公園陸上競技場)
- ・再就職応援セミナー 9:00-17:30(新日鉄攻玉寮・大分市) ◎大分県介護福祉士会 ☎097-551-6555
- ・「食物アレルギー(卵・牛乳・小麦)の子どもをもつ家族のための料理教室と相談会」 10:00-13:00(竹田市総合社会福祉センター)※要予約1/11(金)締切 ☎63-4810
- ・境界トララブル休日相談所(無料) 10:00-15:00 (大分県方法務局竹田支局会議室)

21

- ・荻の里温泉全館休館日
- ・豊成牛市場 (9:30セリ開始)

22

- ・市民ギヤラリー水琴館 『豊後刀展示』9:00-17:00 (1/22(火)～1/27(日))
- ・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや)
- ・こころの健康相談 13:30-15:30(竹田市総合社会福祉センター) ※要予約 ☎63-3346

23

- ・3歳児健康診査 13:00-13:20 受付(竹田市総合社会福祉センター)
- ・精神保健相談 14:00-16:00 (竹田総合庁舎内豊肥保健所出張サービス会場にて) ※要予約 ☎0974-22-0162 (豊肥保健所)

24

- ・司法書士無料法律相談 13:00-16:00 (NTT 西日本大分支店竹田ビル) ◎大分県司法書士会豊肥支部 ☎62-2611
- ・こころの健康相談 13:30-15:30 (久住保健センター) ※要予約 ☎63-3346
- ・竹田温泉「花水月」休館日

25

- ・歴史資料館特別展 中川秀成没後400年 『阿蘇誕生～400年前の国づくり～』 9:00-17:00 (1/25(金)～3/10(日))
- ・歴史資料館常設展 『城下町の至宝』 一竹田、直入、竹野 9:00-17:00 (1/25(金)～3/10(日))
- ・竹田幼稚園開園100周年記念式典 9:00～11:00 (竹田幼稚園ホール)
- ・おもちゃミュージアム 13:00～ (岡城跡駐車場) ※要予約:竹田市文化財課 ☎63-4818
- ・めじるん共創応援基金設立記念シンポジウム 13:00-17:00 (アイネス・大分市)

26

- ・文化財防火デー
- ・童謡と絵本の会 10:00-11:30 (佐藤義美記念館「このこのおうち」)

27

- ・文化財防火訓練 7:00～(旧竹田荘)
- ・第20回B&G財団会長杯争奪直入海洋センター室内綱引き大会 9:00～ (竹田市B&G直入海洋センター体育館)

28

- ・市民ギヤラリー水琴館 『退職者教員写真展』 9:00-17:00 (1/29(火)～2/10(日))
- ・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや)

29

- ・市民ギヤラリー水琴館 『退職者教員写真展』 9:00-17:00 (1/29(火)～2/10(日))
- ・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや)

30

- ・5歳児健康診査 13:00-13:20 受付(竹田市総合社会福祉センター)
- ・第2回農業委員会総会 12:00～

31

- ・【納期限】国民健康保険税7期、介護保険料・後期高齢者医療保険料7期
- ・竹田温泉「花水月」休館日

2013年2月の予定

- 2月5日(火) ・おはなしのへや 10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)
- 2月6日(水) ・統合失調症家族教室 14:00-16:00 (大分県豊肥保健所1階健診室) ※2/4(月)締切 ◎大分県豊肥保健所地域保健課 ☎0974-22-0162
- 2月7日(木) ・こころの健康相談 13:30-15:30 (教福祉健康エリア) ※要予約 ☎63-3346
- ・市民が市民を支える市民後見を考えるシンポジウム 13:30～(竹田市総合社会福祉センター)
- 2月11日(火) ・歩こう会「小富士山お祭り」 廣瀬神社 9:00 集合 ※1

今年も「カラオケフェスタ」出場者を募集します!

日時 3月10日(日) 10:00 開始
 会場 久住公民館くじゅうサンホール
 申込方法 久住公民館備付けの出場申込用紙に必要事項をご記入のうえ、ご持参いただくか、またはFAXでお申し込みください。

申込期間 1月10日(木)～25日(金)まで
 ●お問い合わせ 竹田市文化連盟事務局 (久住公民館内) ☎76-0702 FAX76-0719

新春たこあげ大会
 家族みんなで日本古来の遊び「たこあげ」でお正月を楽しみませんか。
 日時 1月3日(木) 9:00開会 (8:30 受付)
 場所 竹田市総合運動公園駐車場
 会費 300円 (材料費・保険料含む)
 内容 みんなでたこを作り、たこあげを楽しみます。終了後は「ぜんざい」を食べ、1年の健康を祈願します。
 ●主催・お問い合わせ 竹田市レクリエーション協会 ☎62-2298

今年も「カラオケフェスタ」
 出場者を募集します!

日時 3月10日(日) 10:00 開始
 会場 久住公民館くじゅうサンホール
 申込方法 久住公民館備付けの出場申込用紙に必要事項をご記入のうえ、ご持参いただくか、またはFAXでお申し込みください。

申込期間 1月10日(木)～25日(金)まで
 ●お問い合わせ 竹田市文化連盟事務局 (久住公民館内) ☎76-0702 FAX76-0719

今年のおける「節電」のご協力のお願い
 今年の冬は昨年を引き続き電力の需給は厳しい状況が予想されます。節電にご協力をください。
 ○期間 平成24年12月3日(月)から平成25年3月29日(金)の平日 (年末年始の12/31から1/4を除きます)
 ○時間帯 8:00～21:00 (特に8:00～11:00、17:00～20:00は重点的な節電をお願いします)
 ○内容 生活や健康に支障のない範囲でご協力をお願いします。
 ●お問い合わせ 竹田市環境衛生課 ☎63-4821

今年のおける「節電」のご協力のお願い
 今年の冬は昨年を引き続き電力の需給は厳しい状況が予想されます。節電にご協力をください。
 ○期間 平成24年12月3日(月)から平成25年3月29日(金)の平日 (年末年始の12/31から1/4を除きます)
 ○時間帯 8:00～21:00 (特に8:00～11:00、17:00～20:00は重点的な節電をお願いします)
 ○内容 生活や健康に支障のない範囲でご協力をお願いします。
 ●お問い合わせ 竹田市環境衛生課 ☎63-4821

1月行政相談員による行政相談所

地域	相談日	時間	開催場所
竹田	1月16日(水)	10:00～12:00	竹田市社会福祉センター 相談室
荻	1月17日(木)	10:00～12:00	荻支所 1階厚生室
久住	1月16日(水)	10:00～12:00	久住支所 1階厚生室
直入	1月16日(水)	10:00～12:00	直入支所 相談室

お知らせ 陽目の里「名水茶屋」平成24年12月1日(出)から平成25年3月31日(回)まで冬季休業期間中です。

農業委員会事務局農地係からのお知らせ
 ・農地に係る各種申請受付の締め切りは、毎月15日です(15日が土日の場合は直前の金曜が締切日となります)。●お問い合わせ 竹田市農業委員会事務局 ☎63-4815

※1 竹田市歩こう会 ☎62-2501 (山本)

支 援

竹田市美しく豊かな自然環境の里づくりを支援します

市では、地域づくりの一環として、自治会または公共的な団体等が行う植樹活動に対して、桜(ソメイヨシノ・しだれ桜・山桜・八重桜)、紅葉(イロハ紅葉)の苗木を支給いたします。

申請先 企画情報課、各支所いきいき市民課

申請期限 平成25年2月1日(金)

●お問い合わせ 竹田市企画情報課 ☎ 63-4801

税

固定資産税の申告・届出について

◎固定資産税は、毎年1月1日の時点で土地・家屋・償却資産を所有している方(土地・家屋は、登記簿上の所有者)にかかります。

・償却資産の申告

償却資産「土地・家屋・車両(自動車税・軽自動車税が課税されるもの以外※1)の事業(農・工・商業等)の用に使用している資産で、その償却費が所得税法又は法人税法で経費や損金に算入されるもの」の所有者は、毎年1月1日現在所有している償却資産について、その名称・数量・取得年月・取得価額・耐用年数等を申告することが法律で義務づけられています。※2

償却資産の所有者は、申告期限が平成25年1月31日(木)までとなっていますので、必ず申告書を提出してください。

※1 道路運送車両法上の大型特殊自動車は、陸運局への登録の有無にかかわらず償却資産に該当します。

※2 申告書受理後、地方税法にもとづいて実地調査・簡易調査(固定資産台帳を郵送していただく調査)を行うことがありますので、ご協力をお願いします。

●お問い合わせ

竹田市税務課資産係 ☎ 63-1111(内線 123・124・128)

農 業

平成25年度「一般社団法人とまと学校」農業研修生募集

竹田市内での就農を支援するために、後継者や新規就農希望者を研修生として募集します。実際に耐候性ハウス施設(40坪)を使用し、各機関と連携しながらトマト栽培の勉強をすることができます。

研修期間 約2年間(トマト栽培期間)

研修場所 竹田市荻町

研修要件

- ・市内で就農可能な方(通勤の可能な方)
- ・研修終了後、トマト部会員として就農できること
- ・概ね50歳以下の健康で農業に対する意志と意欲のある方

募集人数 若干名(選考採用)

その他 期間中は研修生1名あたり、研修費(月10万円程度)を支払う予定

●お問い合わせ 一般社団法人とまと学校 ☎ 090-8917-3795

豊肥地区6次産業化研修会 & 相談会

経営改善・発展のために6次産業化・農商工連携をお考えの方は、是非ご参加ください。希望者を対象に「6次産業化プランナー」による相談会も行います。

日時 1月17日(木) 13:30～

場所 豊後大野市神楽会館(道の駅きよかわ隣り)

内容 講演「地域資源を活用した6次産業化・農商工連携」、6次産業化推進施策について、相談会(希望者のみ)

申込期限 1月10日(木)まで

●お問い合わせ 豊肥振興局生産流通部企画・流通班
☎ 0974-63-3177

豊肥地区農業経営研修会を開催します

効率的かつ安定的な農業を行うためには、農業者自らが経営を把握、課題を明確にし、技術面及び経営面からアプローチする必要があります。

そこで、豊肥地区の農業者を対象に、「資金管理(資金繰)」を中心とした経営研修会を開催いたしますので参加を希望される方は以下の方法でお申込ください。

日時 1月22日(火) 14:00～16:00

場所 豊後大野市神楽会館(豊後大野市清川町)

内容 講演「複式簿記を活用した経営改善へのアプローチ」

講師:楠本雅弘氏(農山村地域経済研究所長)

申込期限 1月15日(火)まで

●お申込み・お問い合わせ 竹田市農政課 ☎ 63-4805

平成24年分所得の確定申告に向けた指導会を開催します

日時 1月11日(金)・18日(金)・23日(水)

午前の部(9:00～12:00)

午後の部(13:30～16:00)

場所 市役所3階会議室

対象 パソコンで農業簿記を行う方

持参物 パソコン、ソフトCD、決算書類等

講師 大分県豊肥振興局普及員、ソリマチ(株)担当職員

申込期限 希望者は各開催日の前々日までに竹田市農政課または各支所産業建設課に申し込みください。

●お問い合わせ

竹田市農政課 ☎ 63-4805(担当:足達)

荻支所産業建設課 ☎ 68-2215(担当:後藤)

久住支所産業建設課 ☎ 76-1116(担当:後藤)

直入支所産業建設課 ☎ 75-2215(担当:峯野)

住 宅

公営住宅の入居者を募集します

一般住宅の募集

①竹田地域 七里団地:1戸(高齢者・障がい者優先、单身可)

②久住地域 池の口住宅:1戸

③荻地域 県営桜住宅MR-1:1戸

一般住宅の随時募集

久住地域 桐迫住宅 ※詳細はセンターまで

特定公共賃貸住宅の募集

①竹田地域 七里第2団地(35歳以下の単身者のみ):6戸

申込方法 竹田市営住宅管理センター(本庁建設課内)または各支所産業建設課に備付けの「入居申込書」に必要事項を記入のうえ、提出してください。

募集期間 平成25年1月10日(木)～24日(木)まで

※土・日・祝日を除く

※火・木曜日は午後7時まで受付。

抽 選 平成25年1月29日(火)10:00～(市本庁舎)

入居資格及び入居条件、入居時期など、詳しくは竹田市営住宅管理センター(本庁建設課内) ☎ 63-4400 までお問い合わせください。

募 集

竹田総合学院(TSG)「竹工芸講座」を開講します！

竹工芸講座（竹のランチョンマット制作）

竹工芸家中臣一先生をお招きし、先生の作品の世界に触れ、その制作の基本を学びます。

日 時 2月17日(日)～3月31日(日) 13:00～15:00
毎週日曜日合計7回開催 ※受講無料

会 場 竹田市野外活動施設(そうぞうの丘センターハウス)

申込締切 平成25年1月18日(金) ※募集人員10名

講 師 中臣 一 (なかとみはじめ)

●**お問い合わせ** 竹田市企画情報課 文化・地域振興室
☎63-1111(内線221)

選 挙

農業委員会委員選挙人名簿登載申請書は

1月9日(水)までに提出を!!

竹田市選挙管理委員会では、毎年1月1日現在で農業委員会委員選挙人名簿を作成します。

この選挙人名簿は、農家の皆さんから提出された選挙人名簿登載申請書に基づいて作成するものです。

***申請資格のある人**

※次の3つの要件を全て備えていること。

- ①竹田市に住所を有する者であること。
- ②年齢が満20歳以上の者であること。(平成25年3月31日において年齢満20歳に達する者)
- ③(ア)10アール以上の農地で耕作の業務を営む者。
(イ)耕作の業務を営む者の同居の親族または同居の親族の配偶者であって年間概ね60日以上耕作に従事している者。

***提出期限** 1月9日(水)まで自治会長に提出してください。

●**お問い合わせ**

竹田市選挙管理委員会事務局 ☎63-1111(内線360)

竹田市農業委員会事務局 ☎63-1111(内線282)

休日及び夜間の在宅当番医院

大久保病院 ☎64-7777

受付時間 平日夜間 18:00～21:00

土曜日 13:00～21:00

休日 8:30～21:00

- 注意事項**
- ・かかりつけの病院がある場合は、できるだけそこで診てもらおうをお願いします。
 - ・事前に症状、年齢、その他必要事項を病院へ電話連絡したうえで受診をしてください。
 - ・症状が重い場合は救急車を呼んでください。

※竹田医師会病院でも電話で相談いただき、可能な場合は診療します。

小児科外来休日当番院

当番日	医療機関	電話番号
12月29日(土)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
12月30日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
12月31日(月)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
1月1日(火)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
1月2日(水)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
1月3日(木)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121

1月の「小児科外休日当番院」につきましては、お手数ですが「竹田市」のホームページ(<http://www.city.taketa.oita.jp/>)でご確認いただくか、各病院にお問い合わせください。

受付時間 8:30～11:30(こども診療所は9:00～11:30)
診療時間 9:00～12:00(三重東クリニックは8:30～12:00)
※土曜日については、上記以外にも診療を行っているところがあります。

- 豊後大野市民病院 (☎0974-42-3121)
<http://ogatahp.ddo.jp/>
- みやわき小児科 (☎0974-24-0230)
<http://www.miyawaki-kodomo.com/>
- 三重東クリニック (☎0974-22-6333)
<http://www.sekiaikai.jp/index.html>
- 大分県豊肥保健所 (☎0974-22-0162)
- 竹田市立こども診療所 (☎0974-63-3838)
相談時間: 平日月～金 9:00～12:00
☎竹田市健康増進課 ☎0974-63-4810

受診時の注意

当番院は、やむを得ず変更になる場合があります。あらかじめ当番院または竹田市消防署(☎63-0119)にお電話で確認されるようお願いいたします。また、院外薬局が休みの場合は、あらかじめ用意されて約束処方となることがありますので、ご了承ください。

歯科休日当番医院

当番日	医療機関	電話番号
1月1日(火)	ふじさわ歯科医院(竹田)	0974-64-1118
1月2日(水)	まつもと歯科クリニック(竹田)	0974-62-2400
1月3日(木)	高山歯科医院(竹田)	0974-63-2561
1月6日(日)	長湯ごとう歯科(直入)	0974-75-3001
1月13日(日)	竹田市荻歯科診療所(荻)	0974-68-3263
1月14日(月)	竹下歯科医院(竹田)	0974-62-2662
1月20日(日)	長湯ごとう歯科(直入)	0974-75-3001
1月27日(日)	歯科筑紫医院(久住)	0974-76-0024

※診療時間を確認のうえ、受診してください。

- 大分県歯科医師会 ☎097-545-3151
<http://www.oita-dental-a.or.jp/>

平成25年1月 岡の里ふるさとUターン情報

事業所名	事業所の内容	求人職種	求人数	賃金	備考(資格等)
医療法人 健伸会ケアホーム「五つの実」	介護福祉事業 (短期入所生活介護の施設)	正・准看護師	2	13.9～20.3万	看護師(正・准)
		介護職	2	12.1～17.7万	介護福祉士またはヘルパー2級
		和食調理人	1	18～20.0万	
株式会社レゾネイト	ホテル業	フロントサービス担当	1	15～17.0万	
		レストランサービス担当	2	14.5～18.0万	
社会医療法人社団 大久保病院	医療・介護老人保健施設・グループホーム他・介護保険サービス関連事業	正看護師	3	20.6～33.7万	正看護師
		介護福祉士	2	15.6～23.1万	介護福祉士
		准看護師	3	17.3～25.0万	准看護師
株式会社 友繁建設	土木建築業	土木施工管理技術者	1	20～33.0万	1級または2級土木施工管理士
		重機オペレーター	1	14.4～24.0万	車両系建設機械
		土木作業員	1	14.4～24.0万	
有限会社 工藤商店	新建材等の販売及び飲食業	配管技士	1	15.0～25.0万	管工事施工管理技士・浄化槽整備士
		大工	1	19.2～36.0万	建築大工技能士2級
		調理師または調理補助	1	13.5～25.0万	和洋食調理のできる方
社会福祉法人 孝寿福祉会 (美晴が丘・萩の苑)	特別養護老人ホーム・短期入所生活介護・老人通所介護・訪問介護(老人・身体障害者)居宅介護支援・配食サービス	看護員(正・准看護師)	1	15.5～30.0万	正・准看護師
		ケアワーカー(介護員)	2	14.3～22.0万	介護福祉士資格所持者優遇(萩の苑)
		ケアワーカー(介護員)	2	14.3～22.0万	介護福祉士資格所持者優遇(美晴が丘)
株式会社 長湯歴史温泉伝承館	入浴施設・バイキングレストランイベントの企画運営・簡易宿泊施設	レストランホールスタッフ	2	11.0～15.0万	
		調理スタッフ	1	11.0～15.0万	
社団法人 竹田市医師会 (竹田医師会病院)	病院	理学療法士	2	22.3～26.3万	理学療法士
		正看護師	5	21.0～25.3万	正看護師
		薬剤師	1	28.0～33.0万	薬剤師
株式会社 ローケン (ライフホーム野の花)	有料老人ホームの経営・訪問介護事業・通所介護事業・在宅介護支援事業・短期入所生活介護	介護職員	3	14.0万	ヘルパー2級
		介護福祉士	3	16.0万	介護福祉士
		社会福祉士または社会福祉主事	2	15.5～16.0万	社会福祉士または社会福祉主事
医療法人健伸会 みはら整形外科クリニック	整形外科・内科・麻酔科・リハビリテーション科等・指定居宅介護支援・事業所の運営	放射線技師	1	18.0～26.4万	診療放射線技師
		介護職	2	13.5～17.5万	介護福祉士
医療法人 雄仁会 (加藤病院・岡の苑・和の郷)	医療・介護保険業等・認知症対応型グループホーム和の郷	正看護師	1	21.6～27.0万	正看護師
		准看護師	1	16.0～21.5万	准看護師
		介護福祉士	2	15.0～17.0万	介護福祉士
社会福祉法人 偕俸社(悠々居)	特別養護老人ホーム・デイサービス事業・ショートステイ事業・グループホーム・居宅介護支援事業等	正・准看護師	1	16.3～18.1万	正・准看護師
		介護職	2	14.4～15.4万	
		調理員	1	14.2～14.4万	
旭食品工業株式会社 大分工場	漬物製造	野菜つけ物工	3	12.6万	
社会福祉法人 豊和会 特別養護老人ホーム久住荘	社会福祉事業 及び介護保険事業	介護職員	1	13.0万	
		介護職員	2	15.3～16.6万	介護福祉士・社会福祉主事
		看護職員	1	17.1～21.7万	正・准看護師

求人情報

ハローワーク豊後大野竹田職業相談室 ☎ 63-1101

①土木技術士(見習い)1人15～23万円 ②介護員1人14.5万円 ③配達員1人12～13万円 ④土木作業員2人14～16万円 ⑤保育士2人11.5～13.5万円 ⑥調理・配達員1人11.4万円 ⑦運転手1人20～30万円 ⑧飲食サービス1人13万円 ⑨美容師1人13～16万円 ⑩清掃責任者1人15～16万円 ⑪接客・配膳係1人13.4～14.9万円 ⑫水道配管工1人17.5～30万円

【パート求人(時給)】

⑬養鶏作業員2人750円 ⑭ホール係1人1,500円 ⑮食肉加工・配達販売員1人700円 ⑯レジ係1人690円 ⑰介護助手1人718円～1,500円 ⑱販売係1人750円 ⑲食品製造品員1人653円 ⑳洗い場係1人850～938円 ㉑調理補助員1人700～850円 ㉒客室清掃員2人700円 ㉓正・准看護師2人900～1,000円 ㉔接客・レジ担当1人660円